

2026年度 学生募集要項 ・ 出願の諸注意

名古屋外国語大学では、インターネットによる「ネット出願」のみです。

「一般選抜 入学検定料フリーパス」の利用をお勧めします

2月・3月に実施される試験区分を対象とし、どのような試験区分、試験日数の出願にも関わらず、入学検定料の割引・免除が適用され、上限35,000円を出願することができます。

⇒ 詳細は、23ページを参照して下さい。

「学校推薦型選抜・総合型選抜・特別選抜 入学検定料フリーパス」の利用をお勧めします

9月から11月にかけて実施される試験区分を対象に、入学検定料の割引・免除が適用され、上限35,000円を出願することができます。

「学校推薦型選抜・総合型選抜・特別選抜 入学検定料フリーパス」として、「総合型選抜Ⅰ 英語等有資格型」「総合型選抜Ⅱ 国際社会志向型」「総合型選抜Ⅲ 世界人材志向型」「総合型選抜Ⅲ グローバル・フランス人材志向型」「総合型選抜Ⅲ アジア事情探究型」「総合型選抜Ⅲ 発信コミュニケーション型」「総合型選抜Ⅲ 専門学科・総合学科卒業生選抜」「総合型選抜Ⅳ 高大接続・体験授業型」「海外帰国生徒特別選抜」「外国にルーツを持つ生徒対象特別選抜」に、1出願以上をした場合、「学校推薦型選抜(一般公募)」の入学検定料が免除されます。

⇒ 詳細は、23ページを参照して下さい。

個人情報の取り扱いについて

名古屋外国語大学（以下本学）は、個人情報保護に関連する法令を遵守します。また、収集した個人情報は、厳格に管理します。

・利用目的について

出願にあたって提出された氏名、住所、その他の個人情報は、本学において、①出願・選抜・入学手続、②学事に関する管理、連絡及び手続、③学生生活全般に関する管理、連絡及び手続、④学内の施設・設備利用に関する管理、連絡及び手続、⑤本人及び保証人宛に送付する各種書類の発送、その他の連絡、⑥個人を特定しない形式での統計資料作成と、これらに付随する事項を行うために利用します。

・第三者への個人情報の提供について

取得した個人情報を本人の同意なく第三者に提供することはありません。ただし、個人情報の保護に関する法律の定めるところにより、提供すべき義務を負う場合には、本人の同意を得ることなく個人情報を提供することがあります。

〈問い合わせ先〉

名古屋外国語大学 入試広報室

〒470-0197 愛知県日進市岩崎町竹ノ山57

TEL : 0561-75-1748 FAX : 0561-75-2095 URL : <https://www.nufs.ac.jp/>

目次

1. 募集学部・学科・専攻、入学定員	2
2. 受験資格	3
3. 試験区分・募集人員・試験日程・試験科目・出願資格・入学検定料等一覧	4
4. 英語リスニングについて	26
5. 外部英語検定試験の活用について	27
6. ネット出願にあたって	28
7. 試験日程について(試験・合格発表・入学手続)	34
8. 受験にあたって	39
9. 学費・委託徴収費	48
10. 入学者受入方針(アドミッション・ポリシー)	50
11. 高等学校等一覧	53

注意

2026年度名古屋外国語大学出願時における出願方法及び試験日、日程等を記載したものです。
出願する前に必ず熟読して下さい。

出願方法は、インターネットによる「ネット出願」となります。「6. ネット出願にあたって」で、出願方法を確認し、「ネット出願」の環境がない場合は、入試広報室(TEL 0561-75-1748<直通>)に連絡して下さい。

本学所定用紙

下記の本学所定用紙は、名古屋外国語大学ホームページの「受験生サイト」及び「ネット出願サイト」にあるWordファイル若しくはPDFファイルよりA4サイズで印刷して下さい。

なお、下記の本学所定用紙の出願書類以外に、「出願確認票(提出用)」等の出願書類を必ず提出して下さい。

【学校推薦型選抜(一般公募)】 推薦書(全員)

活動報告書②(全員)

【一般選抜共通テスト利用 後期(2教科)】 活動報告書①(該当者のみ)

活動報告書②(全員)

1. 募集学部・学科・専攻、入学定員

学部	学科	専攻	入学定員
外国語学部	英米語学科	英米語専攻	220名
		英語コミュニケーション専攻	130名
		英語教育専攻	50名
	フランス語学科		50名
	中国語学科		50名
世界教養学部	世界教養学科		90名
	国際日本学科		50名
現代国際学部	現代英語学科		85名
	国際教養学科		85名
	グローバルビジネス学科		85名
	グローバル共生学科		85名

修業年限……4年

・上記の入学定員は、学校推薦型選抜(指定校)・総合型選抜を含めた全試験区分の人数です。

2. 受験資格

次のいずれかに該当する者又は2026(令和8)年3月31日までに該当見込みの者

1. 高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者
2. 通常の課程による12年の学校教育を修了した者
3. 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者
 - (1)外国において学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
 - (2)文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
 - (3)専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
 - (4)文部科学大臣の指定した者
 - (5)高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者(旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。)
 - (6)学校教育法第90条第2項の規定により大学に入学した者であって、高等学校卒業程度認定審査規則による高等学校卒業程度認定審査に合格した者
 - (7)学校教育法第90条第2項の規定により大学に入学した者であって、本学において、大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの
 - (8)本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18歳に達したもの

3. 試験区分・募集人員・試験日程・試験科目・出願資格・入学検定料等一覧

学校推薦型選抜(一般公募)

■募集学部・学科・専攻、募集人員

学部	学科	専攻	募集人員
外国語学部	英米語学科	英米語専攻	48名
		英語コミュニケーション専攻	28名
		英語教育専攻	10名
	フランス語学科		10名
	中国語学科		10名
世界教養学部	世界教養学科		18名
	国際日本学科		10名
現代国際学部	現代英語学科		17名
	国際教養学科		17名
	グローバルビジネス学科		17名
	グローバル共生学科		17名

■出願資格

- ・次の①②③のいずれかに該当し、なおかつ④を満たす者
 - ①2024(令和6)年4月から2026(令和8)年3月までに高等学校(特別支援学校の高等部を含む)若しくは中等教育学校を卒業した者又は卒業見込みの者
 - ②2024(令和6)年4月から2026(令和8)年3月までに通常の課程による12年の学校教育(高等専門学校第3学年)を修了した者又は修了見込みの者
 - ③2024(令和6)年4月から2026(令和8)年3月までに文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を修了した者又は修了見込みの者
 - ④下記の推薦基準を満たし、学校長が人物・成績について適当と認め、推薦書を付して推薦した者
- ※外国の学校等は上記出願資格には含まない

■推薦基準

- ・全体の学習成績の状況が3.0以上かつ外国語の学習成績の状況が3.0以上であること

■志望学科・専攻について

- ・第三志望の学科まで登録することができます。なお、英米語学科の英米語専攻・英語コミュニケーション専攻・英語教育専攻は、専攻ごとに合否判定を行います。3専攻をすべて志望しても、志望学科数は1とします。よって、英米語学科の3専攻の他に2つの学科を志望することができます。合否判定は、第一志望の学科・専攻を優先します。

(学科・専攻の前の算用数字は、実際の志望順位を示しています。例1～5は、第三志望の学科まで登録した場合です。なお、英米語学科の3専攻は連続した志望順位でなくても登録可能です。)

- (例1) 1 英米語学科英米語専攻 2 英米語学科英語コミュニケーション専攻
3 英米語学科英語教育専攻 4 グローバルビジネス学科 5 国際日本学科
- (例2) 1 英米語学科英米語専攻 2 英米語学科英語コミュニケーション専攻
3 グローバルビジネス学科 4 国際日本学科 5 英米語学科英語教育専攻
- (例3) 1 英米語学科英米語専攻 2 英米語学科英語教育専攻 3 グローバルビジネス学科
4 国際日本学科
- (例4) 1 英米語学科英米語専攻 2 グローバルビジネス学科 3 国際日本学科
- (例5) 1 フランス語学科 2 グローバルビジネス学科 3 国際日本学科

■試験日程・選抜方法等一覧

出願期間	ネット出願 10月27日(月) 9時～11月4日(火) 17時 〈出願書類郵送締切日〉11月4日(火) ※締切日消印有効
試験日	11月9日(日)
合格発表日	12月1日(月) 10時
入学手続締切日	第1次(入学金の納入) 12月15日(月) 15時まで
	第2次(授業料・教育充実費の納入) 1月23日(金) 15時まで
納付金返還 申出期日	3月31日(火) 17時まで ※期日までに入学辞退を申し出た者については、入学金を除いた学費(授業料・教育充実費)を返還する
試験会場	本学(日進キャンパス)
選抜方法	<p>・調査書等</p> <p>・適性検査Ⅰ</p> <p>①英語の基礎的理解と英語による一般常識 60分 180点 ※マークシート方式(一部記述式)</p> <p>②英語リスニング 解答時間15分(試験時間35分) 20点 ※マークシート方式</p> <p>・適性検査Ⅱ</p> <p>国語の理解 60分 100点 ※記述式</p> <p>※適性検査Ⅰの①と②は試験時間を分けて行う(①②とも必ず受験すること) ※②英語リスニングは、解答開始前に音量確認等を行うため、試験時間は35分となる</p>

■「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」について

- ・「学力の3要素」の一つ、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」について、調査書と活動報告書に記載された「総合的な探究の時間」での取り組み、部活動、ボランティア活動、資格取得・検定、表彰・顕彰、海外留学等の経験等をもって段階評価を行い、入学に適するか否かを評価(選抜)します。
- ・提出する書類については、29ページを参照して下さい。

■記述式問題について

- ・適性検査Ⅰの一部と適性検査Ⅱで記述式問題を出題します。
- ・英語で書かれた文章や日本語で書かれた文章(現代文)等に対し、正確な内容把握、設問に対する正確かつ簡素な文章等での記述を通して、思考する過程・表現する力を評価します。

■入学検定料 35,000円

- ・入学検定料の免除が適用される場合があります。23ページを参照して下さい。
- ・入学検定料の払い込みは、出願登録後2日以内に行って下さい。入学検定料払込期限(11月4日(火) 23時59分)までに、2日の期間がない場合は、入学検定料払込期限までに、入学検定料の払い込みを行って下さい。
- ・いったん納入された入学検定料は、いかなる理由があっても返還しません。

■注意点

- ・他大学との併願が可能です。
- ・1浪生まで受験できます。在籍していた高等学校等の学校長の推薦書が必要です。
- ・出願後に志望学科・専攻、志望順位の変更はできません。
- ・適性検査Ⅰ(①英語の基礎的理解と英語による一般常識と②英語リスニングの両方)と適性検査Ⅱの両方を受験して下さい。(どちらか片方しか受験しなかった場合、欠席扱い(選抜対象外)となります)

一般選抜前期 A方式

■募集学部・学科・専攻、募集人員

学部	学科	専攻	募集人員
外国語学部	英米語学科	英米語専攻	20名
		英語コミュニケーション専攻	12名
		英語教育専攻	5名
	フランス語学科		5名
	中国語学科		5名
世界教養学部	世界教養学科		9名
	国際日本学科		5名
現代国際学部	現代英語学科		9名
	国際教養学科		9名
	グローバルビジネス学科		9名
	グローバル共生学科		9名

■志望学科・専攻について

・同一試験日において、3学科まで併願することができます。なお、英米語学科の英米語専攻・英語コミュニケーション専攻・英語教育専攻は、専攻ごとに合否判定を行います。3専攻をすべて志望しても、併願学科数は1とします。よって、英米語学科の3専攻の他に2つの学科を併願することができます。

(例1～4は、3学科まで併願した場合です。)

(例1) 英米語学科英米語専攻／英米語学科英語コミュニケーション専攻／英米語学科英語教育専攻／グローバルビジネス学科／国際日本学科 の3学科併願

(例2) 英米語学科英米語専攻／英米語学科英語教育専攻／グローバルビジネス学科／国際日本学科 の3学科併願

(例3) 英米語学科英米語専攻／グローバルビジネス学科／国際日本学科 の3学科併願

(例4) フランス語学科／グローバルビジネス学科／国際日本学科 の3学科併願

・出願時に、志望学科・専攻の学内志望順位について調査をします。本学では、2月に実施される各試験区分において、3学科併願を採用しており、複数の学科・専攻に合格した者が、どの学科・専攻に入学(入学手続)をするかについては、適正な入学定員の管理を行う側面から、学内志望順位を参考に、最上位の学科・専攻へ入学(入学手続)をすることを前提に判断をしています。よって、合否判定に影響を与えるものではありませんので、入学を希望する順に学内志望順位を届け出て下さい。複数の学科・専攻に合格した場合は、出願時に届け出た学内志望順位を変更することなく、合格した最上位の学内志望順位の学科・専攻に入学手続をするようにして下さい。

■試験日程・試験科目等一覧

出願期間	ネット出願 1月5日(月) 9時～1月20日(火) 17時 〈出願書類郵送締切日〉1月20日(火) ※締切日消印有効
試験日	2月3日(火)、2月4日(水) ※試験日自由選択制、2日間の出願可
合格発表日	2月18日(水) 10時
入学手続締切日	第1次(入学金の納入) 2月27日(金) 15時まで
	第2次(授業料・教育充実費の納入) 3月 9日(月) 15時まで

納付金返還 申出期日	3月31日(火) 17時まで ※期日までに入学辞退を申し出た者については、入学金を除いた学費(授業料・教育充実費)を返還する
試験会場	本学(日進キャンパス)
試験科目	<p>・外国語 ①『英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ』 90分 200点 ②『英語リスニング』 解答時間20分(試験時間40分) 30点</p> <p>・国語 『現代の国語、言語文化(古文・漢文を除く)』 60分 100点</p> <p>・選択科目 『日本史探究』、『世界史探究』、『数学Ⅰ、数学A(「数学と人間の活動」を除く)』から1科目 60分 100点</p> <p>※外国語の①と②は試験時間を分けて行う(①②とも必ず受験すること) ※②『英語リスニング』は、解答開始前に音量確認等を行うため、試験時間は40分となる ※外国語はマークシート方式(一部記述式) ※国語、選択科目ともに全問マークシート方式 ※選択科目は出願時届出制</p>

■記述式問題について

- ・外国語の一部で記述式問題を出題します。
- ・英語で書かれた文章等に対し、正確な内容把握、設問に対する正確かつ簡素な文章等での記述を通して、思考する過程・表現する力を評価します。

■外部英語検定試験の活用について

- ・出願時に、本学が指定する外部英語検定試験の等級・スコアを取得している場合、本学で実施する「外国語」の得点(『英語リスニング』を除く)に上限20点を加点することができます。27ページを参照して下さい。なお、加点後、『英語リスニング』の得点を加算し、最終的な「外国語」の得点とします。

■「数学」の出題について

- ・数学は、『数学Ⅰ、数学A』からの出題です。
- ・『数学A』は、「数学と人間の活動」を除く、「図形の性質」、「場合の数と確率」の2項目の内容での出題となります。

■入学検定料 35,000円

- ・入学検定料の割引が適用される場合があります。23ページを参照して下さい。
- ・入学検定料の払込みは、出願登録後2日以内に行って下さい。入学検定料払込期限(1月20日(火) 23時59分)までに、2日の期間がない場合は、入学検定料払込期限までに、入学検定料の払込みを行って下さい。
- ・いったん納入された入学検定料は、いかなる理由があっても返還しません。

■注意点

- ・出願後に試験日、選択科目、志望学科・専攻、学内志望順位の変更はできません。
- ・外国語(①『英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ』と②『英語リスニング』の両方)・国語・選択科目のすべてを受験して下さい。(1科目でも受験しなかった場合、欠席扱い(選抜対象外)となります)

一般選抜前期 M3方式 ・ 一般選抜前期 M2方式

同一試験日において、一般選抜前期M3方式と一般選抜前期M2方式を出願する場合は、該当する試験区分(方式)の掲載ページと併せて11ページの「同一試験日における一般選抜前期M3方式と一般選抜前期M2方式の出願について」を必ず参照して下さい。

募集学部・学科・専攻、募集人員

学部	学科	専攻	募集人員
外国語学部	英米語学科	英米語専攻	16名
		英語コミュニケーション専攻	8名
		英語教育専攻	4名
	フランス語学科		4名
	中国語学科		4名
世界教養学部	世界教養学科		6名
	国際日本学科		4名
現代国際学部	現代英語学科		6名
	国際教養学科		6名
	グローバルビジネス学科		6名
	グローバル共生学科		6名

・募集人員は、一般選抜前期M3方式と一般選抜前期M2方式を合算した人数です。合否判定については、両試験区分(方式)の受験者数等を勘案して判定を行います。

一般選抜前期 M3方式 志望学科・専攻について

・同一試験日において、3学科まで併願することができます。なお、英米語学科の英米語専攻・英語コミュニケーション専攻・英語教育専攻は、専攻ごとに合否判定を行います。3専攻をすべて志望しても、併願学科数は1とします。よって、英米語学科の3専攻の他に2つの学科を併願することができます。

(例1～4は、3学科まで併願した場合です。)

(例1) 英米語学科英米語専攻／英米語学科英語コミュニケーション専攻／英米語学科英語教育専攻／グローバルビジネス学科／国際日本学科 の3学科併願

(例2) 英米語学科英米語専攻／英米語学科英語教育専攻／グローバルビジネス学科／国際日本学科 の3学科併願

(例3) 英米語学科英米語専攻／グローバルビジネス学科／国際日本学科 の3学科併願

(例4) フランス語学科／グローバルビジネス学科／国際日本学科 の3学科併願

・出願時に、志望学科・専攻の学内志望順位について調査をします。本学では、2月に実施される各試験区分において、3学科併願を採用しており、複数の学科・専攻に合格した者が、どの学科・専攻に入学(入学手続)をするかについては、適正な入学定員の管理を行う側面から、学内志望順位を参考に、最上位の学科・専攻へ入学(入学手続)をすることを前提に判断をしています。よって、合否判定に影響を与えるものではありませんので、入学を希望する順に学内志望順位を届け出て下さい。複数の学科・専攻に合格した場合は、出願時に届け出た学内志望順位を変更することなく、合格した最上位の学内志望順位の学科・専攻に入学手続をするようにして下さい。

■一般選抜前期 M3方式 試験日程・試験科目等一覧

出願期間	ネット出願 1月5日(月) 9時~1月20日(火) 17時 〈出願書類郵送締切日〉1月20日(火) ※締切日消印有効
試験日	2月1日(日)、2月2日(月) ※試験日自由選択制、一般選抜前期M3方式の2日間の出願可 ●異なる試験日において、一般選抜前期M2方式との出願可 ●同一試験日において、一般選抜前期M2方式との出願可 ※受験する試験区分(方式)は出願時届出制
合格発表日	2月18日(水) 10時
入学手続締切日	第1次(入学金の納入) 2月27日(金) 15時まで
	第2次(授業料・教育充実費の納入) 3月 9日(月) 15時まで
納付金返還 申出期日	3月31日(火) 17時まで ※期日までに入学辞退を申し出た者については、入学金を除いた学費(授業料・教育充実費)を返還する
試験会場	本学(日進キャンパス)、東京、浜松、津、岐阜、金沢、大阪、広島、福岡 (各試験会場2日間実施・出願時届出制)
試験科目	<ul style="list-style-type: none"> ・外国語 『英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ』 90分 200点 ・国語 『現代の国語、言語文化(古文・漢文を除く)』 60分 100点 ・選択科目 『日本史探究』、『世界史探究』、『数学Ⅰ、数学A(「数学と人間の活動」を除く)』から1科目 60分 100点 <small>※外国語、国語、選択科目ともに全問マークシート方式 ※選択科目は出願時届出制</small>

■一般選抜前期 M3方式 外部英語検定試験の活用について

- ・出願時に、本学が指定する外部英語検定試験の等級・スコアを取得している場合、本学で実施する「外国語」の得点に上限20点を加点することができます。27ページを参照して下さい。

■一般選抜前期 M3方式 「数学」の出題について

- ・数学は、『数学Ⅰ、数学A』からの出題です。
- ・『数学A』は、「数学と人間の活動」を除く、「図形の性質」、「場合の数と確率」の2項目の内容での出題となります。

■一般選抜前期 M3方式 入学検定料 35,000円

- ・入学検定料の割引が適用される場合があります。23ページを参照して下さい。
- ・入学検定料の払込みは、出願登録後2日以内に行ってください。入学検定料払込期限(1月20日(火) 23時59分)までに、2日の期間がない場合は、入学検定料払込期限までに、入学検定料の払込みを行ってください。
- ・いったん納入された入学検定料は、いかなる理由があっても返還しません。

■一般選抜前期 M3方式 注意点

- ・出願後に試験日、試験区分(方式)、試験会場、選択科目、志望学科・専攻、学内志望順位の変更はできません。
- ・外国語・国語・選択科目のすべてを受験して下さい。(1科目でも受験しなかった場合、欠席扱い(選抜対象外)となります)

■一般選抜前期 M2方式 志望学科・専攻について

・同一試験日において、3学科まで併願することができます。なお、英米語学科の英米語専攻・英語コミュニケーション専攻・英語教育専攻は、専攻ごとに合否判定を行います。3専攻をすべて志望しても、併願学科数は1とします。よって、英米語学科の3専攻の他に2つの学科を併願することができます。

(例1～4は、3学科まで併願した場合です。)

(例1) 英米語学科英米語専攻／英米語学科英語コミュニケーション専攻／英米語学科英語教育専攻／グローバルビジネス学科／国際日本学科 の3学科併願

(例2) 英米語学科英米語専攻／英米語学科英語教育専攻／グローバルビジネス学科／国際日本学科 の3学科併願

(例3) 英米語学科英米語専攻／グローバルビジネス学科／国際日本学科 の3学科併願

(例4) フランス語学科／グローバルビジネス学科／国際日本学科 の3学科併願

・出願時に、志望学科・専攻の学内志望順位について調査をします。本学では、2月に実施される各試験区分において、3学科併願を採用しており、複数の学科・専攻に合格した者が、どの学科・専攻へ入学(入学手続)をするかについては、適正な入学定員の管理を行う側面から、学内志望順位を参考に、最上位の学科・専攻へ入学(入学手続)をすることを前提に判断をしています。よって、合否判定に影響を与えるものではありませんので、入学を希望する順に学内志望順位を届け出て下さい。複数の学科・専攻に合格した場合は、出願時に届け出た学内志望順位を変更することなく、合格した最上位の学内志望順位の学科・専攻へ入学手続をするようにして下さい。

■一般選抜前期 M2方式 試験日程・試験科目等一覧

出願期間	ネット出願 1月5日(月) 9時～1月20日(火) 17時 〈出願書類郵送締切日〉1月20日(火) ※締切日消印有効
試験日	2月1日(日)、2月2日(月) ※試験日自由選択制、一般選抜前期M2方式の2日間の出願可 ●異なる試験日において、一般選抜前期M3方式との出願可 ●同一試験日において、一般選抜前期M3方式との出願可 ※受験する試験区分(方式)は出願時届出制
合格発表日	2月18日(水) 10時
入学手続締切日	第1次(入学金の納入) 2月27日(金) 15時まで
	第2次(授業料・教育充実費の納入) 3月 9日(月) 15時まで
納付金返還 申出期日	3月31日(火) 17時まで ※期日までに入学辞退を申し出た者については、入学金を除いた学費(授業料・教育充実費)を返還する
試験会場	本学(日進キャンパス)、東京、浜松、津、岐阜、金沢、大阪、広島、福岡 (各試験会場2日間実施・出願時届出制)
試験科目	<ul style="list-style-type: none"> ・外国語 『英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ』 90分 200点 ・選択科目 『現代の国語、言語文化(古文・漢文を除く)』、『日本史探究』、『世界史探究』、『数学Ⅰ、数学A(「数学と人間の活動」を除く)』から1科目 60分 100点 ※外国語、選択科目ともに全問マークシート方式 ※選択科目は出願時届出制

■一般選抜前期 M2方式 外部英語検定試験の活用について

・出願時に、本学が指定する外部英語検定試験の等級・スコアを取得している場合、本学で実施する「外国語」の得点に上限20点を加点することができます。27ページを参照して下さい。

■一般選抜前期 M2方式 「数学」の出題について

- ・数学は、『数学Ⅰ、数学A』からの出題です。
- ・『数学A』は、「数学と人間の活動」を除く、「図形の性質」、「場合の数と確率」の2項目の内容での出題となります。

■一般選抜前期 M2方式 入学検定料 35,000円

- ・入学検定料の割引が適用される場合があります。23ページを参照して下さい。
- ・入学検定料の払い込みは、出願登録後2日以内に行って下さい。入学検定料払込期限(1月20日(火) 23時59分)までに、2日の期間がない場合は、入学検定料払込期限までに、入学検定料の払い込みを行って下さい。
- ・いったん納入された入学検定料は、いかなる理由があっても返還しません。

■一般選抜前期 M2方式 注意点

- ・出願後に試験日、試験区分(方式)、試験会場、選択科目、志望学科・専攻、学内志望順位の変更はできません。
- ・外国語と選択科目の両方を受験して下さい。(どちらか片方しか受験しなかった場合、欠席扱い(選抜対象外)となります)

■同一試験日における一般選抜前期M3方式と一般選抜前期M2方式の出願について

- ・同一試験日において、両試験区分(方式)を出願することができます。
これにより、両試験区分(方式)の志望学科・専攻数分の受験番号が付与されますが、受験に際しては、本学が指定する一般選抜前期M3方式の受験番号で受験して下さい。一般選抜前期M3方式の得点は、一般選抜前期M2方式の得点としても利用されます。

なお、入学検定料については23ページを参照して下さい。

出願後に、試験区分(方式)の追加出願はできません。

- ・同一試験日において、両試験区分(方式)に出願する場合、志望学科・専攻(3学科までの併願学科(英米語学科の専攻の扱いについては、8・10ページ参照))は、同一の学科・専攻となります。
- ・試験会場は、同じ試験会場となります。
- ・出願時に、選択科目を届け出る際、下表の事項に注意して下さい。

一般選抜前期M3方式					一般選抜前期M2方式			
外国語	必須科目	●		⇔		●	外国語	必須科目
国語	必須科目	●			≡ ≡ ≡ ≡	●	国語	選択科目
日本史	選択科目		≡ ≡ ≡ ≡	≡		●	日本史	選択科目
世界史	選択科目	●		≡		●	世界史	選択科目
数学	選択科目			≡		●	数学	選択科目

※ ●印は受験科目・受験科目数を示す。

- ・試験日当日、やむをえない理由により、一般選抜前期M3方式の外国語・国語・選択科目のうち1科目でも受験しなかった場合は、一般選抜前期M3方式については欠席扱い(選抜対象外)となりますが、同一試験日において出願している一般選抜前期M2方式の外国語と選択科目の両方を受験していれば、一般選抜前期M2方式については選抜対象となります。また、一般選抜前期共通テストプラス方式を出願している場合、一般選抜前期M2方式の受験は成立しているため、一般選抜前期共通テストプラス方式も選抜対象となります。

一般選抜前期 共通テストプラス方式

■募集学部・学科・専攻、募集人員

学部	学科	専攻	募集人員
外国語学部	英米語学科	英米語専攻	20名
		英語コミュニケーション専攻	12名
		英語教育専攻	5名
	フランス語学科		5名
	中国語学科		5名
世界教養学部	世界教養学科		9名
	国際日本学科		5名
現代国際学部	現代英語学科		8名
	国際教養学科		8名
	グローバルビジネス学科		8名
	グローバル共生学科		8名

■試験方式、出願要件、合否判定、志望学科・専攻について

一般選抜前期共通テストプラス方式は、2026(令和8)年度の本学一般選抜前期A方式・M3方式・M2方式と2026(令和8)年度大学入学共通テストの各指定科目(次ページの表:試験科目)を組み合わせた試験です。

従って、一般選抜前期共通テストプラス方式としての試験日は設けられていませんが、出願にあたっては、本学一般選抜前期A方式・M3方式・M2方式のうち、1試験日以上を受験するとともに、大学入学共通テストを受験していることが、出願要件となります。

これにより、一般選抜前期共通テストプラス方式は、本学一般選抜前期A方式・M3方式・M2方式を受験することで、試験日ごとに出願することになります。(一般選抜前期A方式・M3方式・M2方式と同時に申し出てください)

また、一般選抜前期共通テストプラス方式の合否判定は、本学一般選抜前期A方式・M3方式・M2方式の試験日に関わりなく、4日間(2月1日・2日・3日・4日)の受験者全員を一括して、本学一般選抜前期A方式・M3方式・M2方式の各試験日と同じ志望学科・専攻(3学科までの併願学科(英米語学科の専攻の扱いについては、6・8・10ページ参照))に対し行われます。

出願時に調査をする志望学科・専攻の学内志望順位についても、6・8・10ページを参照してください。

■試験日程・試験科目等一覧

出願期間	※一般選抜前期A方式・M3方式・M2方式と同時に申し出てください ネット出願 1月5日(月) 9時～1月20日(火) 17時 〈出願書類郵送締切日〉1月20日(火) ※締切日消印有効	
合格発表日	2月18日(水) 10時	
入学手続締切日	第1次(入学金の納入)	2月27日(金) 15時まで
	第2次(授業料・教育充実費の納入)	3月 9日(月) 15時まで
納付金返還 申出期日	3月31日(火) 17時まで ※期日までに入学辞退を申し出た者については、入学金を除いた学費(授業料・教育充実費)を返還する	

試 験 科 目	<p>●本学試験(一般選抜前期A方式・M3方式・M2方式)</p> <p>●外国語 『英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ』 200点 ※一般選抜前期A方式の『英語リスニング』を除く</p> <p>●大学入学共通テスト…2教科2科目利用 ※2026(令和8)年度大学入学共通テストの成績を利用する</p> <p>●国語・地理歴史・公民・数学・理科・外国語・情報</p> <p>『国語』(近代以降の文章)、『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』、『歴史総合、世界史探究』、『公共、倫理』、『公共、政治・経済』、『数学Ⅰ、数学A』、『数学Ⅱ、数学B、数学C』、『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』、『物理』、『化学』、『生物』、『地学』、『英語』(リーディング、リスニング)、『情報Ⅰ』から2教科各1科目 200点(各100点) ※国語・地理歴史・公民・数学・理科・外国語・情報から3教科以上受験した場合は、高得点の2教科各1科目を採用する ※理科の基礎を付した科目は、4つで1出題科目とし、そのうち2出題範囲を選択解答、100点満点として扱う ※『国語』(近代以降の文章)及び『英語』(リーディング、リスニング)は、それぞれ100点満点に換算する</p>
---------	---

■記述式問題について

- ・一般選抜前期 A 方式の外国語の一部で記述式問題を出題します。
- ・英語で書かれた文章等に対し、正確な内容把握、設問に対する正確かつ簡素な文章等での記述を通して、思考する過程・表現する力を評価します。

■外部英語検定試験の活用について

- ・出願時に、本学が指定する外部英語検定試験の等級・スコアを取得している場合、本学で実施する「外国語」の得点(一般選抜前期 A 方式は『英語リスニング』を除く)に上限20点を加算することができます。27ページを参照して下さい。

■入学検定料 15,000円

- ・入学検定料の割引が適用される場合があります。23ページを参照して下さい。
- ・入学検定料の払い込みは、出願登録後2日以内に行ってください。入学検定料払込期限(1月20日(火) 23時59分)までに、2日の期間がない場合は、入学検定料払込期限までに、入学検定料の払い込みを行ってください。
- ・いったん納入された入学検定料は、いかなる理由があっても返還しません。

■注意点

- ・2026(令和8)年度本学一般選抜前期A方式・M3方式・M2方式を受験して下さい。
- ・2026(令和8)年度大学入学共通テストを受験して下さい。(過年度の成績は利用しません)
- ・一般選抜前期共通テストプラス方式において、志望学科・専攻(3学科までの併願学科(英米語学科の専攻の扱いについては、**6・8・10ページ**参照))は、一般選抜前期A方式・M3方式・M2方式の各試験日と同じになります。
- ・一般選抜前期共通テストプラス方式において、出願時に調査をする志望学科・専攻の学内志望順位については、**6・8・10ページ**を参照して下さい。
- ・一般選抜前期A方式・M3方式・M2方式での試験科目は、すべて受験して下さい。1科目でも受験しなかった場合、一般選抜前期共通テストプラス方式においても欠席扱い(選抜対象外)となります。
- ・大学入学共通テストにおいて、指定された教科・科目が未受験の場合、選抜対象外(欠席扱い)となります。
- ・大学入学共通テストで、地理歴史・公民・数学・理科において同一教科内で複数科目受験した場合でも、選抜に採用される科目は1教科につき高得点の1科目のみです。
- ・理科の基礎を付した科目は、4つで1出題科目とし、そのうち2出題範囲を選択解答して下さい。
- ・大学入学共通テストにおいて、地理歴史及び公民は1つの教科として取り扱われ、同一試験時間において試験が実施されますが、教科としては、それぞれ独立した教科となります。
- ・同一試験日に一般選抜前期M3方式と一般選抜前期M2方式を出願し、さらに、一般選抜前期共通テストプラス方式を出願する場合、本学試験科目として指定された「外国語」は、両試験区分(方式)とも同じ得点となるため、一般選抜前期共通テストプラス方式の出願は1出願となります。

一般選抜共通テスト利用 前期(3教科)

募集学部・学科・専攻、募集人員

学部	学科	専攻	募集人員
外国語学部	英米語学科	英米語専攻	16名
		英語コミュニケーション専攻	9名
		英語教育専攻	3名
	フランス語学科		3名
	中国語学科		3名
世界教養学部	世界教養学科		6名
	国際日本学科		3名
現代国際学部	現代英語学科		6名
	国際教養学科		6名
	グローバルビジネス学科		6名
	グローバル共生学科		6名

志望学科・専攻について

・3学科まで併願することができます。なお、英米語学科の英米語専攻・英語コミュニケーション専攻・英語教育専攻は、専攻ごとに合否判定を行います。3専攻をすべて志望しても、併願学科数は1とします。よって、英米語学科の3専攻の他に2つの学科を併願することができます。

(例1～4は、3学科まで併願した場合です。)

(例1) 英米語学科英米語専攻／英米語学科英語コミュニケーション専攻／英米語学科英語教育専攻／グローバルビジネス学科／国際日本学科 の3学科併願

(例2) 英米語学科英米語専攻／英米語学科英語教育専攻／グローバルビジネス学科／国際日本学科 の3学科併願

(例3) 英米語学科英米語専攻／グローバルビジネス学科／国際日本学科 の3学科併願

(例4) フランス語学科／グローバルビジネス学科／国際日本学科 の3学科併願

・出願時に、志望学科・専攻の学内志望順位について調査をします。本学では、2月に実施される各試験区分において、3学科併願を採用しており、複数の学科・専攻に合格した者が、どの学科・専攻に入学(入学手続)をするかについては、適正な入学定員の管理を行う側面から、学内志望順位を参考に、最上位の学科・専攻へ入学(入学手続)をすることを前提に判断をしています。よって、合否判定に影響を与えるものではありませんので、入学を希望する順に学内志望順位を届け出て下さい。複数の学科・専攻に合格した場合は、出願時に届け出た学内志望順位を変更することなく、合格した最上位の学内志望順位の学科・専攻に入学手続をするようにして下さい。

試験日程・試験科目等一覧

出願期間	ネット出願 1月5日(月) 9時～1月26日(月) 17時 <small>〈出願書類郵送締切日〉1月26日(月) ※締切日消印有効</small>
試験日	【2026(令和8)年度 大学入学共通テスト試験日】
合格発表日	2月18日(水) 10時
入学手続締切日	第1次(入学金の納入) 2月27日(金) 15時まで
	第2次(授業料・教育充実費の納入) 3月 9日(月) 15時まで

納付金返還 申出期日	3月31日(火) 17時まで ※期日までに入学辞退を申し出た者については、入学金を除いた学費(授業料・教育充実費)を返還する
試験科目	<p>●大学入学共通テスト…3教科3科目利用 ※2026(令和8)年度大学入学共通テストの成績を利用する</p> <p>●外国語 〈英米語学科英米語専攻・英米語学科英語コミュニケーション専攻・英米語学科英語教育専攻・世界教養学科・国際日本学科・現代英語学科・国際教養学科・グローバルビジネス学科・グローバル共生学科〉 『英語』(リーディング100点、リスニング100点) 200点 〈フランス語学科〉 『英語』(リーディング100点、リスニング100点)、『フランス語』から1科目 200点 〈中国語学科〉 『英語』(リーディング100点、リスニング100点)、『中国語』から1科目 200点</p> <p>●国語 『国語』(近代以降の文章) 100点 ※『国語』(近代以降の文章)は、100点満点に換算する</p> <p>●地理歴史・公民・数学・理科・情報 『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』、『歴史総合、世界史探究』、『公共、倫理』、『公共、政治・経済』、『数学Ⅰ』、『数学Ⅰ、数学A』、『数学Ⅱ、数学B、数学C』、『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』、『物理』、『化学』、『生物』、『地学』、『情報Ⅰ』から1科目 100点 ※地理歴史・公民・数学・理科・情報から2科目以上受験した場合は、高得点の科目を採用する ※理科の基礎を付した科目は、4つで1出題科目とし、そのうち2出題範囲を選択解答、100点満点として扱う</p> <p>●個別学力試験は実施しない</p>

■**入学検定料** 15,000円

- ・入学検定料の割引が適用される場合があります。23ページを参照して下さい。
- ・入学検定料の払い込みは、出願登録後2日以内に行って下さい。入学検定料払込期限(1月26日(月) 23時59分)までに、2日の期間がない場合は、入学検定料払込期限までに、入学検定料の払い込みを行って下さい。
- ・いったん納入された入学検定料は、いかなる理由があっても返還しません。

■**注意点**

- ・2026(令和8)年度大学入学共通テストを受験して下さい。(過年度の成績は利用しません)
- ・指定された教科・科目を必ず受験して下さい。指定された教科・科目が未受験の場合、選抜対象外(欠席扱い)となります。
- ・理科の基礎を付した科目は、4つで1出題科目とし、そのうち2出題範囲を選択解答して下さい。
- ・大学入学共通テストにおいて、地理歴史及び公民は1つの教科として取り扱われ、同一試験時間において試験が実施されますが、教科としては、それぞれ独立した教科となります。
- ・出願後に志望学科・専攻、学内志望順位の変更はできません。

一般選抜共通テスト利用 前期(5教科)

募集学部・学科・専攻、募集人員

学部	学科	専攻	募集人員
外国語学部	英米語学科	英米語専攻	6名
		英語コミュニケーション専攻	4名
		英語教育専攻	2名
	フランス語学科		2名
	中国語学科		2名
世界教養学部	世界教養学科		3名
	国際日本学科		2名
現代国際学部	現代英語学科		3名
	国際教養学科		3名
	グローバルビジネス学科		3名
	グローバル共生学科		3名

志望学科・専攻について

・3学科まで併願することができます。なお、英米語学科の英米語専攻・英語コミュニケーション専攻・英語教育専攻は、専攻ごとに合否判定を行います。3専攻をすべて志望しても、併願学科数は1とします。よって、英米語学科の3専攻の他に2つの学科を併願することができます。

(例1～4は、3学科まで併願した場合です。)

(例1) 英米語学科英米語専攻/英米語学科英語コミュニケーション専攻/英米語学科英語教育専攻/グローバルビジネス学科/国際日本学科 の3学科併願

(例2) 英米語学科英米語専攻/英米語学科英語教育専攻/グローバルビジネス学科/国際日本学科 の3学科併願

(例3) 英米語学科英米語専攻/グローバルビジネス学科/国際日本学科 の3学科併願

(例4) フランス語学科/グローバルビジネス学科/国際日本学科 の3学科併願

・出願時に、志望学科・専攻の学内志望順位について調査をします。本学では、2月に実施される各試験区分において、3学科併願を採用しており、複数の学科・専攻に合格した者が、どの学科・専攻に入学(入学手続)をするかについては、適正な入学定員の管理を行う側面から、学内志望順位を参考に、最上位の学科・専攻へ入学(入学手続)をすることを前提に判断をしています。よって、合否判定に影響を与えるものではありませんので、入学を希望する順に学内志望順位を届け出て下さい。複数の学科・専攻に合格した場合は、出願時に届け出た学内志望順位を変更することなく、合格した最上位の学内志望順位の学科・専攻に入学手続をするようにして下さい。

試験日程・試験科目等一覧

出願期間	ネット出願 1月5日(月) 9時～1月26日(月) 17時 (出願書類郵送締切日) 1月26日(月) ※締切日消印有効
試験日	【2026(令和8)年度 大学入学共通テスト試験日】
合格発表日	2月18日(水) 10時
入学手続締切日	第1次(入学金の納入) 2月27日(金) 15時まで
	第2次(授業料・教育充実費の納入) 3月 9日(月) 15時まで

納付金返還 申出期日	3月31日(火) 17時まで ※期日までに入学辞退を申し出た者については、入学金を除いた学費(授業料・教育充実費)を返還する
試験科目	<p>●大学入学共通テスト…5教科5科目利用 ※2026(令和8)年度大学入学共通テストの成績を利用する</p> <p>●外国語 〈英米語学科英米語専攻・英米語学科英語コミュニケーション専攻・英米語学科英語教育専攻・世界教養学科・国際日本学科・現代英語学科・国際教養学科・グローバルビジネス学科・グローバル共生学科〉 『英語』(リーディング100点、リスニング100点) 200点 〈フランス語学科〉 『英語』(リーディング100点、リスニング100点)、『フランス語』から1科目 200点 〈中国語学科〉 『英語』(リーディング100点、リスニング100点)、『中国語』から1科目 200点</p> <p>●国語・地理歴史・公民・数学・理科・情報 『国語』(近代以降の文章)、『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』、『歴史総合、世界史探究』、『公共、倫理』、『公共、政治・経済』、『数学Ⅰ』、『数学Ⅰ、数学A』、『数学Ⅱ、数学B、数学C』、『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』、『物理』、『化学』、『生物』、『地学』、『情報Ⅰ』から4教科各1科目 400点(各100点) ※国語・地理歴史・公民・数学・理科・情報から5教科以上受験した場合は、高得点の4教科各1科目を採用する ※理科の基礎を付した科目は、4つで1出題科目とし、そのうち2出題範囲を選択解答、100点満点として扱う ※『国語』(近代以降の文章)は、100点満点に換算する</p> <p>●個別学力試験は実施しない</p>

■入学検定料 15,000円

- ・入学検定料の割引が適用される場合があります。23ページを参照して下さい。
- ・入学検定料の払い込みは、出願登録後2日以内に行ってください。入学検定料払込期限(1月26日(月) 23時59分)までに、2日の期間がない場合は、入学検定料払込期限までに、入学検定料の払い込みを行ってください。
- ・いったん納入された入学検定料は、いかなる理由があっても返還しません。

■注意点

- ・2026(令和8)年度大学入学共通テストを受験して下さい。(過年度の成績は利用しません)
- ・指定された教科・科目を必ず受験して下さい。指定された教科・科目が未受験の場合、選抜対象外(欠席扱い)となります。
- ・地理歴史・公民・数学・理科において同一教科内で複数科目受験した場合でも、選抜に採用される科目は1教科につき高得点の1科目のみです。
- ・理科の基礎を付した科目は、4つで1出題科目とし、そのうち2出題範囲を選択解答して下さい。
- ・大学入学共通テストにおいて、地理歴史及び公民は1つの教科として取り扱われ、同一試験時間において試験が実施されますが、教科としては、それぞれ独立した教科となります。
- ・出願後に志望学科・専攻、学内志望順位の変更はできません。

一般選抜後期

募集学部・学科・専攻、募集人員

学部	学科	専攻	募集人員
外国語学部	英米語学科	英米語専攻	7名
		英語コミュニケーション専攻	5名
		英語教育専攻	2名
	フランス語学科		2名
	中国語学科		2名
世界教養学部	世界教養学科		3名
	国際日本学科		2名
現代国際学部	現代英語学科		3名
	国際教養学科		3名
	グローバルビジネス学科		3名
	グローバル共生学科		3名

志望学科・専攻について

・第三志望の学科・専攻まで登録することができます。なお、英米語学科の英米語専攻・英語コミュニケーション専攻・英語教育専攻の3専攻をすべて志望した場合、志望学科・専攻数は3とします。合否判定は、第一志望の学科・専攻を優先します。

(学科・専攻の前の算用数字は、志望順位を示しています。例1～5は、第三志望の学科・専攻まで登録した場合です。なお、英米語学科の専攻は連続した志望順位でなくても登録可能です。)

- (例1) 1 英米語学科英米語専攻 2 英米語学科英語コミュニケーション専攻 3 英米語学科英語教育専攻
(例2) 1 英米語学科英米語専攻 2 英米語学科英語コミュニケーション専攻 3 国際日本学科
(例3) 1 英米語学科英米語専攻 2 国際日本学科 3 英米語学科英語教育専攻
(例4) 1 英米語学科英米語専攻 2 グローバルビジネス学科 3 国際日本学科
(例5) 1 フランス語学科 2 グローバルビジネス学科 3 国際日本学科

試験日程・試験科目等一覧

出願期間	ネット出願 2月19日(木) 9時～2月27日(金) 17時 〈出願書類郵送締切日〉2月27日(金) ※締切日消印有効
試験日	3月6日(金)
合格発表日	3月18日(水) 10時
入学手続締切日	第1次(入学金の納入)・第2次(授業料・教育充実費の納入)とも 3月24日(火) 15時まで
納付金返還 申出期日	3月31日(火) 17時まで ※期日までに入学辞退を申し出た者については、入学金を除いた学費(授業料・教育充実費)を返還する
試験会場	本学(日進キャンパス)
試験科目	外国語 『英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ』 90分 200点 ※マークシート方式(一部記述式)

■記述式問題について

- ・外国語の一部で記述式問題を出題します。
- ・英語で書かれた文章等に対し、正確な内容把握、設問に対する正確かつ簡素な文章等での記述を通して、思考する過程・表現する力を評価します。

■外部英語検定試験の活用について

- ・出願時に、本学が指定する外部英語検定試験の等級・スコアを取得している場合、本学で実施する「外国語」の得点に上限20点を加算することができます。27ページを参照して下さい。

■入学検定料 35,000円

- ・入学検定料の割引・免除が適用される場合があります。23ページを参照して下さい。
- ・入学検定料の払込みは、出願登録後2日以内に行ってください。入学検定料払込期限(2月27日(金) 23時59分)までに、2日の期間がない場合は、入学検定料払込期限までに、入学検定料の払込みを行ってください。
- ・いったん納入された入学検定料は、いかなる理由があっても返還しません。

■注意点

- ・出願後に志望学科・専攻の変更はできません。
- ・第二志望学科・専攻、第三志望学科・専攻の登録を、試験日当日に行います。(合格判定は、第一志望学科・専攻を優先します)

一般選抜共通テスト利用 後期(2教科)

募集学部・学科・専攻、募集人員

学部	学科	専攻	募集人員
外国語学部	英米語学科	英米語専攻	6名
		英語コミュニケーション専攻	4名
		英語教育専攻	2名
	フランス語学科		2名
	中国語学科		2名
世界教養学部	世界教養学科		2名
	国際日本学科		2名
現代国際学部	現代英語学科		2名
	国際教養学科		2名
	グローバルビジネス学科		2名
	グローバル共生学科		2名

志望学科・専攻について

・第三志望の学科・専攻まで登録することができます。なお、英米語学科の英米語専攻・英語コミュニケーション専攻・英語教育専攻の3専攻をすべて志望した場合、志望学科・専攻数は3とします。合否判定は、第一志望の学科・専攻を優先します。

(学科・専攻の前の算用数字は、志望順位を示しています。例1～5は、第三志望の学科・専攻まで登録した場合です。なお、英米語学科の専攻は連続した志望順位でなくても登録可能です。)

- (例1) 1 英米語学科英米語専攻 2 英米語学科英語コミュニケーション専攻 3 英米語学科英語教育専攻
 (例2) 1 英米語学科英米語専攻 2 英米語学科英語コミュニケーション専攻 3 国際日本学科
 (例3) 1 英米語学科英米語専攻 2 国際日本学科 3 英米語学科英語教育専攻
 (例4) 1 英米語学科英米語専攻 2 グローバルビジネス学科 3 国際日本学科
 (例5) 1 フランス語学科 2 グローバルビジネス学科 3 国際日本学科

試験日程・試験科目等一覧

出願期間	ネット出願 2月19日(木) 9時～3月10日(火) 17時 〈出願書類郵送締切日〉3月10日(火) ※締切日消印有効
試験日	【2026(令和8)年度 大学入学共通テスト試験日】
合格発表日	3月18日(水) 10時
入学手続締切日	第1次(入学金の納入)・第2次(授業料・教育充実費の納入)とも 3月24日(火) 15時まで
納付金返還 申出期日	3月31日(火) 17時まで ※期日までに入学辞退を申し出た者については、入学金を除いた学費(授業料・教育充実費)を返還する

試験科目

●大学入学共通テスト…2教科2科目利用

※2026(令和8)年度大学入学共通テストの成績を利用する

・外国語

〈英米語学科英米語専攻・英米語学科英語コミュニケーション専攻・英米語学科英語教育専攻・世界教養学科・国際日本学科・現代英語学科・国際教養学科・グローバルビジネス学科・グローバル共生学科〉

『英語』(リーディング100点、リスニング100点) 200点

〈フランス語学科〉

『英語』(リーディング100点、リスニング100点)、『フランス語』から1科目 200点

〈中国語学科〉

『英語』(リーディング100点、リスニング100点)、『中国語』から1科目 200点

・国語・地理歴史・公民・数学・理科・情報

『国語』(近代以降の文章)、『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』、『歴史総合、世界史探究』、『公共、倫理』、『公共、政治・経済』、『数学Ⅰ』、『数学Ⅰ、数学A』、『数学Ⅱ、数学B、数学C』、『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』、『物理』、『化学』、『生物』、『地学』、『情報Ⅰ』から1科目 100点

※国語・地理歴史・公民・数学・理科・情報から2科目以上受験した場合は、高得点の科目を採用する

※理科の基礎を付した科目は、4つで1出題科目とし、そのうち2出題範囲を選択解答、100点満点として扱う

※『国語』(近代以降の文章)は、100点満点に換算する

●個別学力試験は実施しない

■「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」について

・「学力の3要素」の一つ、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」について、調査書と活動報告書に記載された「総合的な探究の時間」での取り組み、部活動、ボランティア活動、資格取得・検定、表彰・顕彰、海外留学等の経験等をもって段階評価を行い、入学に適するか否かを評価(選抜)します。

・提出する書類については、29ページを参照して下さい。

■入学検定料 15,000円

・入学検定料の割引・免除が適用される場合があります。23ページを参照して下さい。

・入学検定料の払い込みは、出願登録後2日以内に行ってください。入学検定料払込期限(3月10日(火) 23時59分)までに、2日の期間がない場合は、入学検定料払込期限までに、入学検定料の払い込みを行ってください。

・いったん納入された入学検定料は、いかなる理由があっても返還しません。

■注意点

・2026(令和8)年度大学入学共通テストを受験して下さい。(過年度の成績は利用しません)

・指定された教科・科目を必ず受験して下さい。指定された教科・科目が未受験の場合、選抜対象外(欠席扱い)となります。

・理科の基礎を付した科目は、4つで1出題科目とし、そのうち2出題範囲を選択解答して下さい。

・大学入学共通テストにおいて、地理歴史及び公民は1つの教科として取り扱われ、同一試験時間において試験が実施されますが、教科としては、それぞれ独立した教科となります。

・出願後に志望学科・専攻の変更はできません。

入学検定料

■入学検定料の割引制度について

- ・入学検定料は、各試験区分の1出願ごとに定められていますが、複数出願する場合、入学検定料の割引が適用されることがあります。
- ・入学検定料の割引は、「一括同時出願」に限り認められます。
- ・「一括同時出願」による入学検定料の割引が適用となる試験区分は以下の通りです。

試験区分	
・一般選抜前期A方式	・一般選抜前期共通テストプラス方式
・一般選抜前期M3方式	・一般選抜共通テスト利用前期(3教科)
・一般選抜前期M2方式	・一般選抜共通テスト利用前期(5教科)
・一般選抜後期	・一般選抜共通テスト利用後期(2教科)

- ・「一括同時出願」とは、「ネット出願」により、一度で同時登録した場合です。よって、出願後の追加、変更、取消は認められません。
- ・同一試験日における一般選抜前期M3方式と一般選抜前期M2方式の出願は、「一括同時出願」した場合に限り可能となります。よって、出願後、試験区分(方式)の追加出願はできません。
- ・一般選抜前期共通テストプラス方式の出願は、一般選抜前期A方式・M3方式・M2方式と「一括同時出願」した場合に限り可能となります。よって、一般選抜前期共通テストプラス方式のみを追加出願することはできません。

■入学検定料の免除制度について

- ・入学検定料は、各試験区分の1出願ごとに定められていますが、出願状況によっては、入学検定料が免除される場合があります。
- ・「ネット出願」による入学検定料の免除が適用となる試験区分は以下の通りです。

試験区分	
・学校推薦型選抜(一般公募)	
・一般選抜後期	・一般選抜共通テスト利用後期(2教科)

■「ネット出願」における入学検定料について

- ・9月から11月にかけて実施される試験区分を対象とした「学校推薦型選抜・総合型選抜・特別選抜 入学検定料フリーパス」と、2月・3月に実施される試験区分を対象とした「一般選抜 入学検定料フリーパス」により、各「入学検定料フリーパス」において、どのような試験区分、試験日数の出願にも関わらず、入学検定料の割引・免除制度が適用され、上限35,000円で出願することができます。

(1)学校推薦型選抜・総合型選抜・特別選抜 入学検定料フリーパス

【ネット出願 学校推薦型選抜(一般公募) 入学検定料免除】

対象試験区分:学校推薦型選抜(一般公募)

- ・「ネット出願」で、「総合型選抜Ⅰ 英語等有資格型」「総合型選抜Ⅱ 国際社会志向型」「総合型選抜Ⅲ 世界人材志向型」「総合型選抜Ⅲ グローバル・フランス人材志向型」「総合型選抜Ⅲ アジア事情探究型」「総合型選抜Ⅲ 発信コミュニケーション型」「総合型選抜Ⅲ 専門学科・総合学科卒業生選抜」「総合型選抜Ⅳ 高大接続・体験授業型」「海外帰国生徒特別選抜」「外国にルーツを持つ生徒対象特別選抜」に、1出願以上をした場合、「学校推薦型選抜(一般公募)」の入学検定料が免除されます。

(2)一般選抜 入学検定料フリーパス

【ネット出願 一般選抜前期・共通テスト利用前期 割引】

対象試験区分:一般選抜前期A方式・M3方式・M2方式・共通テストプラス方式、
一般選抜共通テスト利用前期(3教科)・(5教科)

・「ネット出願」で、対象試験区分を一括同時出願する場合、次の通り入学検定料を割引します。

A方式	+	M3方式	+	M2方式	+	共通テスト プラス 方式	+	共通テスト 利用前期 (3教科)・ (5教科)	⇒	入学検定料 合計
		同一試験日のM3方式と M2方式の出願を含む								
		1日出願			どのような試験区分、試験日数の 出願にも関わらず				⇒	35,000円
		2日出願								
		3日出願								
		4日出願								

【ネット出願 一般選抜共通テスト利用前期 割引】

対象試験区分:一般選抜共通テスト利用前期(3教科)・(5教科)

・「ネット出願」で、対象試験区分のみを一括同時出願する場合、次の通り入学検定料を割引します。

共通テスト利用前期(3教科) 1出願 + 共通テスト利用前期(5教科) 1出願	15,000円
---	---------

【ネット出願 一般選抜後期・共通テスト利用後期 割引】

対象試験区分:一般選抜後期、一般選抜共通テスト利用後期(2教科)

・「ネット出願」で、対象試験区分を一括同時出願する場合、次の通り入学検定料を割引します。

後期 1出願 + 共通テスト利用後期(2教科) 1出願	35,000円
-----------------------------	---------

・なお、「ネット出願」で、「一般選抜前期A方式・M3方式・M2方式・共通テストプラス方式」「一般選抜共通テスト利用前期(3教科)・(5教科)」に、1出願以上をした場合、【ネット出願 一般選抜後期 入学検定料免除】
【ネット出願 一般選抜共通テスト利用後期 入学検定料免除】の適用により、「一般選抜後期」「一般選抜共通テスト利用後期(2教科)」の入学検定料が免除されます。

【ネット出願 一般選抜後期 入学検定料免除】

対象試験区分:一般選抜後期

・「ネット出願」で、「一般選抜前期A方式・M3方式・M2方式・共通テストプラス方式」「一般選抜共通テスト利用前期(3教科)・(5教科)」に、1出願以上をした場合、「一般選抜後期」の入学検定料が免除されます。

【ネット出願 一般選抜共通テスト利用後期 入学検定料免除】

対象試験区分:一般選抜共通テスト利用後期(2教科)

・「ネット出願」で、「一般選抜前期A方式・M3方式・M2方式・共通テストプラス方式」「一般選抜共通テスト利用前期(3教科)・(5教科)」に、1出願以上をした場合、「一般選抜共通テスト利用後期(2教科)」の入学検定料が免除されます。

入学検定料について

「ネット出願」による、多様な組み合わせの出願により、入学検定料の割引・免除が可能となります。入学検定料について不明な点は、本学入試広報室(TEL 0561-75-1748<直通>)に連絡して下さい。

個別の入学資格審査

本学の受験資格「3. 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者」の「(8) 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18歳に達したもの」における「個別の入学資格審査」の対象者で、本学への入学を希望する者は、下記の通り申請を行って下さい。

■申請方法等

申請方法	個別の入学資格審査の対象者で、本学への出願を予定する者及び本学を志望校として大学入学共通テストの出願を予定する者は、電話にて連絡して下さい。本学より、「個別の入学資格審査申請書」を送付します。申請時提出書類を各受付期間内に本学に届くように提出して下さい。
申請受付期間	<ul style="list-style-type: none"> ・本学を志望校として2026（令和8）年度大学入学共通テストの出願を予定する者 9月1日(月)～9月6日(土) ※締切日必着(郵送に限る) ・一般選抜前期A方式・M3方式・M2方式・共通テストプラス方式、一般選抜共通テスト利用前期(3教科)・(5教科)の出願を予定する者 12月1日(月)～12月6日(土) ※締切日必着(郵送に限る) ・一般選抜後期、一般選抜共通テスト利用後期(2教科)の出願を予定する者 1月5日(月)～1月13日(火) ※締切日必着(郵送に限る)
申請時提出書類	個別の入学資格審査申請書(本学所定用紙) 出身学校の学則(入学資格、標準修業年限、教育課程等がわかる書類) 成績証明書(出身学校の発行する学習内容を記載した書類) 卒業証明書又は卒業見込証明書(出身学校の発行したもの) その他本学が必要と認めたもの
審査結果の通知	個別審査の結果は、下記期間に本人宛に文書で通知する <ul style="list-style-type: none"> ・本学を志望校として2026（令和8）年度大学入学共通テストの出願を予定する者 9月16日(火)～9月20日(土) ・一般選抜前期A方式・M3方式・M2方式・共通テストプラス方式、一般選抜共通テスト利用前期(3教科)・(5教科)の出願を予定する者 12月15日(月)～1月5日(月) ・一般選抜後期、一般選抜共通テスト利用後期(2教科)の出願を予定する者 1月26日(月)～2月9日(月)

■注意点

・個別の入学資格審査は、受験資格の審査であり、試験とは別のものです。(審査料不要)

4. 英語リスニングについて

学校推薦型選抜(一般公募)の適性検査Ⅰ及び一般選抜前期A方式の外国語の試験において、英語リスニングを実施します。必ず、筆記とリスニングの両方を受験して下さい。どちらか片方しか受験しなかった場合、欠席扱い(選抜対象外)となりますので注意して下さい。

試験時間

- ・学校推薦型選抜(一般公募)では、試験時間35分の中で、音量確認等を行った後、15分間で音声問題を解答します。
- ・一般選抜前期A方式では、試験時間40分の中で、音量確認等を行った後、20分間で音声問題を解答します。
- ・筆記とリスニングの間には、トイレ等のための休憩時間を設けてあります。

実施方式

- ・英語リスニングは、試験室単位での一斉放送により実施します。
- ・各受験者に、問題冊子・解答用紙等を配付します。
- ・解答に先立ち、監督者の指示に従い、音量の確認等を行います。
- ・受験者は、監督者の指示に従い、音声問題を聞き取り、設問ごとに解答用紙に解答をマークします。
- ・解答を問題冊子に記入しておき、あとでまとめて解答用紙に転記する時間は用意されていないので注意して下さい。
- ・音声問題には、問題冊子を読んだり、解答するための音声の流れていない時間も設定されています。

英語リスニング受験上の注意

- ・英語リスニングにおいて、身体上の理由等により特別な配慮を必要とする方は、出願する前に必ず本学入試広報室(TEL 0561-75-1748〈直通〉)に連絡して下さい。
- ・英語リスニングは、他の試験とは異なり、遅刻を認めていません。試験開始時間までに必ず試験室に入室して下さい。
- ・英語リスニングは、一斉放送によって流れる音声を受験者が個々に聞き取りながら解答する試験です。他の受験者の聞き取りに支障をきたす不必要な音をたてることのないよう注意して下さい。
- ・スマートフォン等については、必ずアラームの設定を解除した上、電源を切っておいて下さい。電源を切ってもアラームが鳴ることがあります。事前にアラームの解除等の操作方法を確認しておいて下さい。
- ・英語リスニング中に日常的な生活騒音(航空機・自動車・風雨・空調の音等、周囲の受験者の咳・くしゃみ・鼻をすする音等、スマートフォン等の短時間の鳴動等)が発生した場合でも、原則として救済措置は行いません。監督者が試験中断の指示をしない限り、解答を続けて下さい。
- ・英語リスニング中に退室することはできません。トイレ等は休憩時間中にあらかじめ済ませておいて下さい。
- ・解答時間中の質問は、一切受け付けません。

解答時間中の事故等と再開テスト

- ・解答時間中に放送設備の故障や音声の不具合があった場合、問題冊子に印刷不鮮明、ページの乱丁・落丁があった場合、不慮の事故等により試験を続行することができない場合等、監督者の指示で試験を中断することがあります。この場合、英語リスニング終了後に、同じ試験問題で中断箇所のみ若しくは中断箇所以降を解答する再開テストを行います。

5. 外部英語検定試験の活用について

一般選抜前期A方式・M3方式・M2方式・共通テストプラス方式、一般選抜後期において、出願時に、本学が指定する外部英語検定試験の等級・スコアを取得している場合、本学で実施する「外国語」の得点(一般選抜前期A方式は英語リスニングを除く)に上限20点を加点(一般選抜前期A方式は、加点後、英語リスニングの得点を加算し、最終的な「外国語」の得点とします)し、合否判定を行います。

活用できる外部英語検定試験と等級・スコア

外部英語検定試験	
・実用英語技能検定試験(英検)(S-CBTを含む)	準1級以上
・実用英語技能検定試験(英検)(S-CBTを含む)	CSEスコア2304点以上
・TOEFL iBT	スコア72点以上
・TOEIC(L&R, S&W)	スコア1095点以上
・IELTS(CDを含む)	5.5以上
・ケンブリッジ英語検定試験(リングスキルを含む)	B2 First以上
・ケンブリッジ英語検定試験(リングスキルを含む)	スケールスコア160点以上
・GTEC	1190点以上 ※4技能のオフィシャルスコア
・TEAP(4技能パターン)	309点以上
・TEAP CBT	600点以上

- ・本学が指定する外部英語検定試験のうち、複数の資格を取得していても、加点上限は20点とします。また、「外国語」の得点(一般選抜前期A方式は英語リスニングを除く)が、外部英語検定試験の活用による加点で200点を超える場合、「外国語」の得点は200点(満点)とします。
- ・外部英語検定試験の有効期限については、一律2023年4月以降に取得したものとします。
- ・等級・スコアは、オフィシャル(公式・公認)の合格証明書・スコア等により認められたものに限りません。

資格取得等を証明する書類の提出方法等

- ・外部英語検定試験の活用を希望する場合は、出願時に届け出て下さい。出願後の追加・変更は認められません。
- ・資格取得等を証明する書類は、他の出願書類と一括して大学へ郵送して下さい。(コピー可、要・出身学校長の原本証明)
原本証明については、インターネット等で検索して下さい。
- ・資格取得等を証明する書類は、事前に取り寄せておくようにして下さい。
- ・出願期間内に資格取得等を証明する書類が提出できない場合は、加点は認められませんので注意して下さい。

6. ネット出願にあたって

出願期間等

試験区分	出願期間	出願書類郵送締切日	入学検定料払込期間
学校推薦型選抜(一般公募)	2025年10月27日(月) 9時 } 11月 4日(火) 17時	2025年11月 4日(火) ※締切日消印有効	2025年10月27日(月) 9時 } 11月 4日(火) 23時59分
一般選抜前期 A方式・M3方式・M2方式・共通テストプラス方式	2026年 1月 5日(月) 9時 } 1月20日(火) 17時	2026年 1月20日(火) ※締切日消印有効	2026年 1月 5日(月) 9時 } 1月20日(火) 23時59分
一般選抜共通テスト利用 前期(3教科)・(5教科)	一般選抜前期と 一括同時出願		
	一般選抜共通テスト 利用前期のみ出願	2026年 1月 5日(月) 9時 } 1月26日(月) 17時	2026年 1月26日(月) ※締切日消印有効
一般選抜後期	2026年 2月19日(木) 9時 } 2月27日(金) 17時	2026年 2月27日(金) ※締切日消印有効	2026年 2月19日(木) 9時 } 2月27日(金) 23時59分
一般選抜共通テスト利用 後期(2教科)	一般選抜後期と 一括同時出願		
	一般選抜共通テスト 利用後期のみ出願	2026年 2月19日(木) 9時 } 3月10日(火) 17時	2026年 3月10日(火) ※締切日消印有効

- ・上記の出願期間に、インターネットにより登録を行い、入学検定料を期限までに払い込み、**出願書類**(29ページ参照)を締切日(**締切日消印有効**)までに郵送して下さい。
- ・入学検定料の払い込みは、出願登録後2日以内に行ってください。入学検定料払込期限までに、2日の期間がない場合は、入学検定料払込期限までに、入学検定料の払い込みを行ってください。
- ・身体に障害のある方、けが等で移動に支障のある方は、試験室等について特別な措置をとる場合がありますので、出願する前に必ず入試広報室(TEL 0561-75-1748〈直通〉)に連絡して下さい。
- ・インターネット環境の不調等により、出願期間までに登録が完了しなかった場合、出願期間最終日の18時までに必ず入試広報室(TEL 0561-75-1748〈直通〉)に連絡して下さい。
- ・コンビニエンスストアでの払い込みの場合は営業時間内、Pay-easy〈ペイジー〉対応銀行のATMによる払い込みの場合は稼働時間内となります。また、Pay-easy〈ペイジー〉対応銀行(一部のPay-easy〈ペイジー〉対応銀行以外も含む)のネットバンキングによる払い込みの場合やクレジットカード決済による払い込みの場合、メンテナンス等でサービスが停止することがありますので注意して下さい。
- ・いったん払い込まれた入学検定料は、いかなる理由(受験辞退を含む)でも返還できません。

出願書類について

- ・出願書類を一括して、市販の角形2号(240mm×332mm)の大きさの封筒に入れ、必ず「速達・簡易書留」で郵送して下さい。事前に調査書及び各種証明書、推薦書(学校推薦型選抜のみ)等を取り寄せておくようにして下さい。

試験区分	出願確認票 (提出用)	2026(令和8)年度 共通テスト成績請求チケット (私立大学用)	調査書及び 各種証明書	活動 報告書 ①	活動 報告書 ②	推薦書	外部英語検定試験 資格取得等を 証明する書類
学校推薦型選抜(一般公募)	1枚		1通		1枚	1通	
一般選抜前期 A方式・M3方式・M2方式・ 共通テストプラス方式	1枚	1枚 ※共通テストプラス方式・ 共通テスト利用前期を 一括同時出願の場合	1通				1通 ※希望者のみ
一般選抜 共通テスト利用前期 (3教科)・(5教科)	一般選抜前期と 一括同時出願 1枚 一般選抜共通テスト 利用前期のみ出願	1枚	1通				
一般選抜後期	1枚	1枚 ※共通テスト利用後期を 一括同時出願の場合	1通				1通 ※希望者のみ
一般選抜 共通テスト利用後期 (2教科)	一般選抜後期と 一括同時出願 1枚 一般選抜共通テスト 利用後期のみ出願	1枚	1通	1枚 ※該当者のみ	1枚		

調査書及び各種証明書について

- ・調査書(厳封・本人開封無効)及び各種証明書(コピー不可)は、出願前3ヶ月以内に発行されたものに限り、以下を確認し、該当するものをすべて提出して下さい。
- ・日本の高等学校(中等教育学校を含む、以下同じ)を卒業若しくは卒業見込みの者は、調査書を提出して下さい。
- ・外国の高等学校に留学し、当該高等学校における履修を日本の高等学校における履修とみなして単位の修得を認定され、高等学校の卒業を認められる者若しくは認められた者については、外国の高等学校での成績証明書も提出して下さい。(コピー可、要・出身学校長の原本証明)
原本証明については、インターネット等で検索して下さい。
- ・外国における12年の課程を修了(見込)した者は、a. 修了(見込)証明書とb. 成績証明書を提出して下さい。ただし、日本と外国の両方に在学した者は、c. 日本の高等学校在学中の調査書も提出して下さい。
- ・高等学校卒業程度認定試験又は大学入学資格検定の合格者は、合格成績証明書を提出して下さい。
- ・高等学校卒業程度認定試験又は大学入学資格検定の合格者で、免除科目がある場合は、高等学校の成績証明書等、免除科目を証明できる書類を添付して下さい。
- ・高等学校在学中で、高等学校卒業程度認定試験の一部の科目に合格している場合は、a. 高等学校の調査書とb. 高等学校卒業程度認定試験の合格見込成績証明書を提出して下さい。
- ・高等学校卒業程度認定審査の合格者は、a. 高等学校の調査書とb. 高等学校卒業程度認定審査の合格証明書を提出して下さい。
- ・その他、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者(見込者)は、a. その修了(見込)証明書とb. 成績証明書を提出して下さい。出身学校長の作成する調査書が提出できる場合は、調査書も提出して下さい。

共通テスト成績請求チケット(私立大学用)

- ・共通テスト出願サイトから成績請求情報が記載された「成績請求チケット(私立大学用)」をダウンロード・印刷し、出願確認票(提出用)に貼り付け提出して下さい。(「令和8年度大学入学共通テスト受験案内」を参照して下さい。)

活動報告書①・②（学校推薦型選抜・一般選抜共通テスト利用後期・本学所定用紙）

- ・学校推薦型選抜（一般公募）に出願する場合は、必ず活動報告書②を提出して下さい。
- ・一般選抜共通テスト利用後期（2教科）に出願する場合は、必ず活動報告書②を提出して下さい。なお、日本の高等学校を卒業若しくは卒業見込みの者以外で、出身学校長の作成する調査書が提出できない者は活動報告書①も提出して下さい。
- ・活動報告書は、本学ホームページの「受験生サイト」及び「ネット出願サイト」にあるPDFファイル（手書き用）よりA4サイズで印刷して下さい。

推薦書（学校推薦型選抜のみ・本学所定用紙）

- ・学校推薦型選抜（一般公募）に出願する場合は、必ず出身学校長並びに記載責任者の署名捺印のある推薦書（厳封・本人開封無効）を提出して下さい。
- ・推薦書は、本学ホームページの「受験生サイト」及び「ネット出願サイト」にあるWordファイル（入力編集用）若しくはPDFファイル（手書き用）よりA4サイズで印刷して下さい。

外部英語検定試験の資格取得等を証明する書類

- ・外部英語検定試験の資格取得等を証明する書類については、27ページの「5. 外部英語検定試験の活用について」を参照して下さい。

出願手順

■名古屋外国語大学ホームページにアクセス

<https://www.nufs.ac.jp/>

- ・名古屋外国語大学ホームページにアクセスし、トップ画面の「ネット出願」をクリックして下さい。

■出願に必要な情報を入力

- ・「ネット出願」をクリックすると、「名古屋外国語大学 2026年度インターネット出願ガイダンス」の画面が表示されます。ネット出願に関する手順や注意事項が表示されますので、必ず読んで下さい。
- ・読み終わったら、「個人情報の取り扱い」に同意し、「マイページ」をクリックして下さい。次に「利用規約」を確認して下さい。「マイページ利用者登録」画面に遷移します。
- ・「マイページ」の登録については、以下を確認して下さい。
既に登録している方は、登録のメールアドレスとパスワードを入力し、ログインをして下さい。
 - ①出願をするには「マイページ」の利用者登録が必要です。受信可能なメールアドレスを用意して下さい。
 - ②1人につき必ず1つのメールアドレスで登録をして下さい。登録したメールアドレスはマイページにログインする際に必要となります。
 - ③ドメイン指定受信をしている場合、「@52school.com」「@nufs.ac.jp」を受信できるように設定をして下さい。
 - ④ここで登録したメールアドレスに利用者登録を完了（本登録）させる「利用者登録確認」メールを配信します。
 - ⑤「利用者登録確認」メールが受信ボックスに見当たらない場合は、迷惑メールフォルダー等に入っていないか確認して下さい。
 - ⑥「利用者登録確認」メールに記載のURLをクリックして下さい。マイページ用のパスワード設定画面に遷移します。URLは24時間を過ぎると無効となります。

⑦マイページ用のパスワードを入力して下さい。パスワード登録後、「マイページ」のトップページへ遷移します。

・出願登録については、以下を確認して下さい。

なお、総合型選抜、海外帰国生徒特別選抜、外国にルーツを持つ生徒対象特別選抜に出願をし、学校推薦型選抜（一般公募）に志願する場合、又は、一般選抜前期、一般選抜共通テスト利用前期に出願をし、一般選抜後期、一般選抜共通テスト利用後期に志願する場合は、併せて、入学検定料の免除制度（23ページ）並びに入学検定料の免除制度が適用される場合の出願手順（33ページ）について確認して下さい。

- ①「マイページ」の「STEP2 基本情報の登録と確認」より個人情報と証明写真の登録が完了すると出願登録をすることができます。個人情報は出願時に表示されます。
- ②「マイページ」の「STEP3 出願登録」をクリックし、画面の指示に従って、出願登録を行って下さい。
- ③出願する試験区分、志望学科・専攻、選択科目、試験会場、学内志望順位等の志願情報の登録並びに氏名等の個人情報の確認・登録をして下さい。
- ④入学検定料の払い込み方法を確認して下さい。
- ⑤「出願確認票（確認用）」を印刷し、出願内容の確認を行って下さい。
- ⑥「検定料のお支払いサイト」で、入学検定料の払い込みを行って下さい。クレジットカード、コンビニエンスストア、銀行から選択して下さい。クレジットカードの場合は、決済のガイダンスに従って、個人情報等を入力して下さい。コンビニエンスストアの場合は、店頭設置端末か店頭レジで、銀行の場合は、ATMかネットバンキングとなります。

クレジットカード

・VISA ・MasterCard ・JCB ・AMERICAN EXPRESS ・Diners Club

コンビニエンスストア

〈店頭設置端末〉

・ローソン ・ミニストップ ・ファミリーマート

〈店頭レジ〉

・セブン-イレブン ・セイコーマート ・デイリーヤマザキ ・ヤマザキデイリーストア

銀行

〈ATM〉

・ゆうちょ銀行 ・三菱UFJ銀行 ・みずほ銀行 ・三井住友銀行 ・りそな銀行
・各地方銀行 他

〈ネットバンキング〉

・auじぶん銀行 ・住信SBIネット銀行 ・楽天銀行
・ゆうちょ銀行 ・三菱UFJ銀行 ・みずほ銀行 ・三井住友銀行 ・りそな銀行
・各地方銀行 ・各信用金庫 ・各信用組合 他

- ⑦「出願確認票（提出用）」を、2部（本学郵送用及び本人保管用）印刷して下さい。また、「宛名ラベル」、「その他の必要書類」の印刷も行って下さい。プリンターが使用できない場合は、コンビニエンスストアのプリントアウトサービス等を利用して下さい。
- ⑧出願内容の確認等をする場合、「マイページ」の「STEP4 出願確認」をクリックし、「出願内容の確認」、「検定料のお支払いサイト」への移行、「出願確認票（提出用）」の印刷、「宛名ラベル」の印刷、「その他の必要書類」の印刷の再表示をすることができます。

■入学検定料と払込方法

- (1) 入学検定料については、4ページからの「3. 試験区分・募集人員・試験日程・試験科目・出願資格・入学検定料等一覧」を参照して下さい。

(2) 払込期間については、28ページを参照して下さい。

(3) 払込手数料について

・クレジットカード、コンビニエンスストア、銀行のいずれの場合も、払込手数料は個人負担(990円)となります。

(4) 払込方法について

・入学検定料の詳しい払込方法については、「出願登録完了」画面の「2. 入学検定料のお支払い」にある「検定料のお支払いサイト」で確認をして下さい。

<p>クレジットカード</p> <p>「クレジットカード」ボタンをクリックし、カード情報等を入力すると、登録と同時に決済となります。</p>	<p>ネットバンキング</p> <p>「ネットバンキング」ボタンをクリックし、利用したい金融機関を選択し、ネットバンキングサイトから入学検定料を支払って下さい。 ※事前にネットバンキングの利用手続が必要です。</p>
---	---

コンビニエンスストア					銀行ATM
<p>セブン-イレブン</p> <p></p> <p>店頭レジ</p> <p>レジで「インターネット代金支払」と伝える</p>	<p>デイリーヤマザキ ヤマザキ デイリーストア</p> <p></p> <p>店頭レジ</p> <p>レジで「オンライン決済」と伝える</p>	<p>セイコーマート</p> <p></p> <p>店頭レジ</p> <p>レジで「インターネット支払」と伝える</p>	<p>ローソン ミニストップ</p> <p></p> <p>Loppi</p> <p>「各種番号をお持ちの方」を選択</p>	<p>ファミリーマート</p> <p></p> <p>マルチコピー機</p> <p>「代金支払い」を選択</p>	<p>Pay-easy 対応ATM</p> <p></p> <p>「税金・料金払い込み」などを選択</p>
「払込票番号」を伝える	タッチパネルに「お客様(決済)番号」を入力	タッチパネルに「オンライン決済番号」を入力	「お支払い受付番号」を入力	「番号入力画面に進む」を選択	「お客番号」を入力
	支払い内容確認	支払い内容確認	「電話番号」を入力	「お客番号の左5桁」 「20020」を入力	「確認番号」を入力
			支払い内容確認	「収納番号の右12桁」 を入力	支払い内容確認
レジで入学検定料を現金で支払う			「現金」又は「キャッシュカード」を選択し支払う		
領収書(レシート形式)を必ず受け取る			取扱明細兼領収書を必ず受け取る		利用明細票を必ず受け取る
			<p>発券された申込券(受付票)をレジへ持参し、入学検定料を現金で支払う 申込券(受付票)発行後は30分以内にレジにて支払って下さい。</p>		

入学検定料の免除制度が適用される場合の出願手順

- ・31ページの出願登録の①から⑧に加え、③の際に、入学検定料総合計が「0円」になっていることを確認し、④に替えて、「お支払い方法確認」で「免除」を選択・登録して下さい。

出願書類の郵送

- ・**出願書類**(29ページ参照)を市販の角形2号(240mm×332mm)の封筒を用い、「名古屋外国語大学 入試広報室」まで、「速達・簡易書留」で郵送して下さい。その際、「マイページ」から宛名ラベルを印刷し、**出願する試験区分に○を付け**、封筒表面に貼り付けて下さい。宛名ラベルが印刷できない場合は、宛名ラベルの記載事項を封筒表面に手書きして下さい。
- ・一般選抜前期A方式・M3方式・M2方式・共通テストプラス方式及び一般選抜共通テスト利用前期(3教科)・(5教科)は同一の宛名ラベルとなります。
- ・一般選抜後期及び一般選抜共通テスト利用後期(2教科)は同一の宛名ラベルとなります。

送付先: 〒470-0197 愛知県日進市岩崎町竹ノ山57 名古屋外国語大学 入試広報室

- ・大学に持参しても、出願書類は受け付けません。
- ・入学検定料の払い込みの際のコンビニエンスストアの領収書(レシート)や銀行・クレジットカードの利用明細票は本人保管です。大学へ郵送する必要はありません。
- ・**出願書類の発送時に郵便局から受け取った受領書は、必ず受験票が「マイページ」で公開されるまで各自保管しておいて下さい。**

7. 試験日程について(試験・合格発表・入学手続)

試験日・試験日日程

【学校推薦型選抜(一般公募)】

■試験日

2025年11月 9日(日)

■試験日日程

8時30分～ 9時45分	試験室入室
9時45分～10時00分	諸連絡
●10時00分～11時00分	適性検査Ⅱ(国語の理解)
11時00分～12時05分	昼食
12時05分～12時20分	諸連絡
●12時20分～13時20分	適性検査Ⅰ(①英語の基礎的理解と英語による一般常識)
13時20分～14時10分	休憩
14時10分～14時20分	諸連絡
●14時20分～14時55分	適性検査Ⅰ(②英語リスニング)〈解答時間15分〉
14時55分～15時15分	諸連絡

- ・できる限り諸連絡開始5分前までに試験室に入室して下さい。
- ・適性検査Ⅰ①、適性検査Ⅱの遅刻は30分以内であれば受験可能です。
- ・適性検査Ⅰ②は遅刻を認めません。
- ・適性検査Ⅰは、①英語の基礎的理解と英語による一般常識(筆記試験)と②英語リスニング(リスニングテスト)の両方を受験して下さい。
- ・英語リスニングは、音声問題を用いて、15分間で解答を行います。解答開始前に音量確認等を行いますので、試験時間は35分になります。

【一般選抜前期A方式】

■試験日

2026年 2月 3日(火)・ 4日(水)

■試験日日程

8時30分～ 9時40分	試験室入室
9時40分～10時00分	諸連絡
●10時00分～11時00分	学力検査(日本史・世界史・数学)
11時00分～11時25分	休憩
11時25分～11時40分	諸連絡
●11時40分～12時40分	学力検査(国語)
12時40分～13時25分	昼食
13時25分～13時40分	諸連絡
●13時40分～15時10分	学力検査(英語)
15時10分～15時40分	休憩
15時40分～15時50分	諸連絡
●15時50分～16時30分	学力検査(英語リスニング)〈解答時間20分〉
16時30分～16時50分	諸連絡

- ・できる限り諸連絡開始5分前までに試験室に入室して下さい。
- ・学力検査の遅刻は30分以内であれば受験可能です。(学力検査(英語リスニング)を除く)
- ・学力検査(英語リスニング)は遅刻を認めません。
- ・学力検査(英語)と学力検査(英語リスニング)の両方を受験して下さい。
- ・英語リスニングは、音声問題を用いて、20分間で解答を行います。解答開始前に音量確認等を行いますので、試験時間は40分になります。

【一般選抜前期M3方式】

■試験日

2026年 2月 1日(日)・ 2日(月)

■試験日日程

8時30分～ 9時40分	試験室入室
9時40分～10時00分	諸連絡
●10時00分～11時00分	学力検査(日本史・世界史・数学)
11時00分～11時25分	休憩
11時25分～11時40分	諸連絡
●11時40分～12時40分	学力検査(国語)
12時40分～13時25分	昼食
13時25分～13時40分	諸連絡
●13時40分～15時10分	学力検査(外国語)
15時10分～15時30分	諸連絡

- ・学力検査の遅刻は30分以内であれば受験可能ですが、できる限り諸連絡開始5分前までに試験室に入室して下さい。

【一般選抜前期M2方式】

■試験日

2026年 2月 1日(日)・ 2日(月)

■試験日日程

国語選択の場合

11時10分～11時25分	試験室入室
11時25分～11時40分	諸連絡
●11時40分～12時40分	学力検査(国語)
12時40分～13時25分	昼食
13時25分～13時40分	諸連絡
●13時40分～15時10分	学力検査(外国語)
15時10分～15時30分	諸連絡

日本史・世界史・数学選択の場合

8時30分～ 9時40分	試験室入室
9時40分～10時00分	諸連絡
●10時00分～11時00分	学力検査(日本史・世界史・数学)
11時00分～13時25分	昼食
13時25分～13時40分	諸連絡
●13時40分～15時10分	学力検査(外国語)
15時10分～15時30分	諸連絡

- ・学力検査の遅刻は30分以内であれば受験可能ですが、できる限り諸連絡開始5分前までに試験室に入室して下さい。

【一般選抜前期共通テストプラス方式】

■試験日及び試験日日程

- ・一般選抜前期A方式・M3方式・M2方式の各試験日と同じになります。

【一般選抜後期】

■試験日

2026年 3月 6日(金)

■試験日日程

- 8時30分～ 9時45分 試験室入室
- 9時45分～10時00分 諸連絡
- 10時00分～11時30分 学力検査(外国語)
- 11時30分～11時50分 諸連絡

・学力検査の遅刻は30分以内であれば受験可能ですが、できる限り諸連絡開始5分前までに試験室に入室して下さい。

【一般選抜共通テスト利用前期(3教科)・(5教科)・一般選抜共通テスト利用後期(2教科)】

■試験日及び試験日日程

・本学における個別学力試験は実施しません。

合格発表日及び発表方法

試験区分	合格発表日
学校推薦型選抜(一般公募)	2025年12月 1日(月) 10時
一般選抜前期A方式 一般選抜前期M3方式 一般選抜前期M2方式 一般選抜前期共通テストプラス方式 一般選抜共通テスト利用前期(3教科) 一般選抜共通テスト利用前期(5教科)	2026年 2月18日(水) 10時
一般選抜後期 一般選抜共通テスト利用後期(2教科)	2026年 3月18日(水) 10時

- ・上記の合格発表日に、受験者全員に選抜結果をスマートフォン・パソコンを利用した「オンライン合否照会」でお知らせします。「マイページ」の「合否結果」より合格発表日の10時から3日間に限り確認できます。
- ・合格した場合、合格証を「マイページ」の「入学手続」よりダウンロードして下さい。
- ・一般選抜においては、一括同時出願により、合格発表日が同日の試験区分に出願した場合、出願したすべての受験番号の合否結果が、一度に表示されます。
- ・一般選抜後期、一般選抜共通テスト利用後期(2教科)において、第二志望以降の学科・専攻を登録している場合、第一志望学科・専攻の不合格の判定は、すべての志望学科・専攻での判定となります。
- ・このオンライン合否照会の「誤操作」「見間違い」等を理由とした入学手続期間経過後の入学手続は一切認めません。
- ・選抜結果の郵送、直接交付並びに学内での掲示による発表は行いません。

■追加合格

- ・入学手続の状況によって追加合格を発表することがあります。

試験区分	追加合格発表日
学校推薦型選抜(一般公募)	2026年 1月27日(火) 15時 2026年 3月 1日(日) 15時
一般選抜前期A方式 一般選抜前期M3方式 一般選抜前期M2方式 一般選抜前期共通テストプラス方式 一般選抜共通テスト利用前期(3教科) 一般選抜共通テスト利用前期(5教科)	2026年 3月 1日(日) 15時 2026年 3月10日(火) 15時 2026年 3月25日(水) 15時
一般選抜後期 一般選抜共通テスト利用後期(2教科)	2026年 3月25日(水) 15時

- ・上記の追加合格発表日に、選抜結果をスマートフォン・パソコンを利用した「オンライン合否照会」でお知らせします。「マイページ」の「合否結果」より追加合格発表日の15時から3日間に限り確認できます。
- ・追加合格した場合、合格証を「マイページ」の「入学手続」よりダウンロードして下さい。
- ・このオンライン合否照会の「誤操作」「見間違い」等を理由とした入学手続期間経過後の入学手続は一切認めません。
- ・追加合格結果の郵送、直接交付並びに学内での掲示による発表は行いません。

■出身学校への選抜結果の通知

- ・学校推薦型選抜(一般公募)においては、出身学校長の推薦を受けて出願をしているため、選抜結果を出身学校に通知します。
- ・一般選抜においても、原則、選抜結果を出身学校に通知します。なんらかの理由により、出身学校への通知を希望しない場合は、A4サイズの任意の用紙に、「出身学校への通知を希望しない」旨と氏名・学校名を記入し、捺印の上、出願の際に同封して下さい。

入学手続方法

■第1次入学手続時納付金

入 学 金 200,000円

■第2次入学手続時納付金

授 業 料 435,000円(第1年次1期分)

教育充実費 200,000円(第1年次1期分)

合 計 635,000円

■入学手続締切日

試験区分	入学手続締切日	
	第1次	第2次
学校推薦型選抜(一般公募)	2025年12月15日(月) 15時まで	2026年 1月23日(金) 15時まで
一般選抜前期A方式 一般選抜前期M3方式 一般選抜前期M2方式 一般選抜前期共通テストプラス方式 一般選抜共通テスト利用前期(3教科) 一般選抜共通テスト利用前期(5教科)	2026年 2月27日(金) 15時まで	2026年 3月 9日(月) 15時まで
一般選抜後期 一般選抜共通テスト利用後期(2教科)	2026年 3月24日(火) 15時まで	

- ・第1次入学手続締切日までに入学金を、第2次入学手続締切日までに第1年次1期分の授業料及び教育充実費を納入して下さい。(一般選抜後期及び一般選抜共通テスト利用後期(2教科)については、第1次入学手続締切日・第2次入学手続締切日とも3月24日(火) 15時までです)
- ・追加合格者の入学手続締切日については、合格証に記載されている期日に従って下さい。
- ・入学手続については、「マイページ」の「入学手続」から行って下さい。
- ・入学手続の方法については、「入学手続」で公開される「入学手続にあたって」に従って下さい。
- ・「誤操作」「見間違い」「未確認」等を理由とした入学手続期間経過後の入学手続は一切認めません。
- ・「大学等における修学の支援に関する法律」(高等教育の修学支援新制度)に基づく、入学金及び授業料の減免対象者であっても、所定の入学手続締切日までに全額を納付して下さい。本学に入学後、減免対象者の認定を行った後に、入学金及び授業料の減免額を返還します。

入学辞退(入学手続完了者のみ)

- ・入学辞退については、「マイページ」の「入学手続」から行って下さい。
- ・入学辞退の方法については、「入学手続」で公開される「入学手続にあたって」に従って下さい。
- ・期間内に入学辞退の手続を完了した場合に限り、入学手続時に納入された納付金のうち、入学金を除いた学費(授業料・教育充実費)を返還します。なお、納付金返還申出期日経過後は、いかなる理由があっても返還しません。

■納付金返還申出期日

2026年 3月31日(火) 17時まで

- ・納付金の返還は入学手続完了者に限ります。(第1次入学手続のみ手続した方は該当しません)

入学手続時納付金の振替

- ・合格発表日(追加合格を含む)の関係で、先に第2次入学手続まで完了した学科・専攻への入学を辞退し、他の学科・専攻へ入学する場合は、既に納入を完了した入学手続時納付金を入学する学科・専攻へ振替することができます。
- ・入学手続時納付金の振替については、「マイページ」の「入学手続」から行って下さい。
- ・入学手続時納付金の振替方法については、「入学手続」で公開される「入学手続にあたって」に従って下さい。

入学前教育

- ・学校推薦型選抜(一般公募)で、入学手続を行った入学予定者を対象に、入学前教育を実施します。詳細については、「マイページ」の「入学手続」で公開される各学科・専攻からの案内で確認して下さい。

8. 受験にあたって

受験票について

- ・受験票は「マイページ」の「オンライン受験票」からダウンロード・印刷(A4・原寸)をして、試験日当日に必ず持参して下さい。

試験区分	受験票公開開始日	受験票公開終了日
学校推薦型選抜(一般公募)	2025年11月 7日(金) 10時	2025年12月 3日(水) 23時59分
一般選抜前期A方式 一般選抜前期M3方式 一般選抜前期M2方式 一般選抜前期共通テストプラス方式	2026年 1月27日(火) 10時	2026年 2月20日(金) 23時59分
一般選抜共通テスト利用前期(3教科) 一般選抜共通テスト利用前期(5教科)	2026年 2月14日(土) 10時	
一般選抜後期	2026年 3月 3日(火) 10時	2026年 3月20日(金) 23時59分
一般選抜共通テスト利用後期(2教科)	2026年 3月14日(土) 10時	

- ・出願書類に不足、不備がある場合は、その事後処理が済むまで受験票のダウンロード・印刷はできません。
- ・受験票の記載事項を確認するとともに、注意事項を必ず読んでください。
- ・試験日当日に、受験票を忘れた場合は、会場の係に申し出て下さい。

試験日当日は、受験票見本(40ページ)のA面①の「受験番号」欄に記載されている、本学が指定した受験番号で受験して下さい。

- ・学校推薦型選抜(一般公募)及び一般選抜後期・一般選抜共通テスト利用後期(2教科)に出願した場合、第一志望の学科・専攻に付した受験番号(受験票見本A面①)が記載されています。
- ・学校推薦型選抜(一般公募)に出願した場合、受験票見本のC面②の欄には、試験日当日の受験番号等を含め、志望順にすべての「受験番号」「志望学部・学科・専攻」が記載されています。
- ・一般選抜後期及び一般選抜共通テスト利用後期(2教科)に出願した場合、受験票見本のC面②の欄の記載はありません。受験票のA面に「第一志望学部・学科・専攻」のみが記載されています。
- ・一般選抜前期A方式・M3方式・M2方式に出願した場合、各試験日の受験票には、学内志望順位が最上位の学科・専攻に付した受験番号(受験票見本A面①)が記載されています。なお、同一試験日に、一般選抜前期M3方式と一般選抜前期M2方式に出願した場合は、一般選抜前期M3方式における、学内志望順位が最上位の学科・専攻に付した受験番号が記載されています。
- ・一般選抜共通テスト利用前期(3教科)・(5教科)に出願した場合、受験票見本のA面①の「受験番号」欄には、受験番号は記載されていません。
- ・一般選抜前期A方式・M3方式・M2方式・共通テストプラス方式及び一般選抜共通テスト利用前期(3教科)・(5教科)に出願した場合、受験票見本のC面②の欄には、試験日当日の受験番号等を含め、出願したすべての「受験番号」「試験区分」「志望学部・学科・専攻」が記載されています。

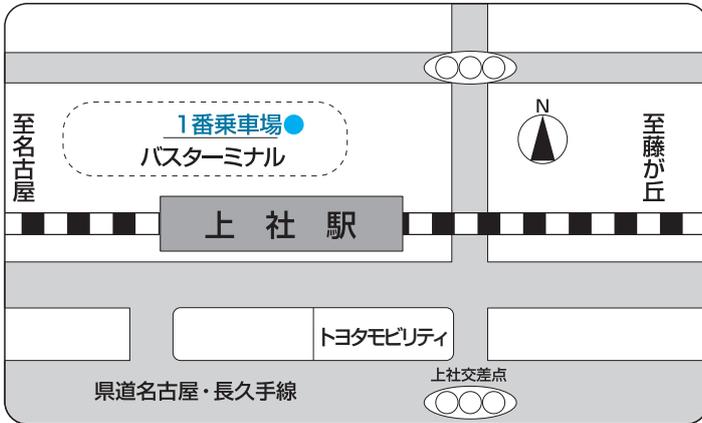
(2)専用バス

- ・試験日当日は、地下鉄東山線「上社」駅及び地下鉄鶴舞線「赤池」駅から本学専用バスを受験者用として下表の通り運行します。(当日の専用バスは受験票を提示することにより、付添者を含め利用できます)ただし、途中乗車はできませんので、注意して下さい。

受験者用専用バス乗車場・時刻表

※当日は係の指示に従って乗車して下さい。

・地下鉄東山線「上社」駅

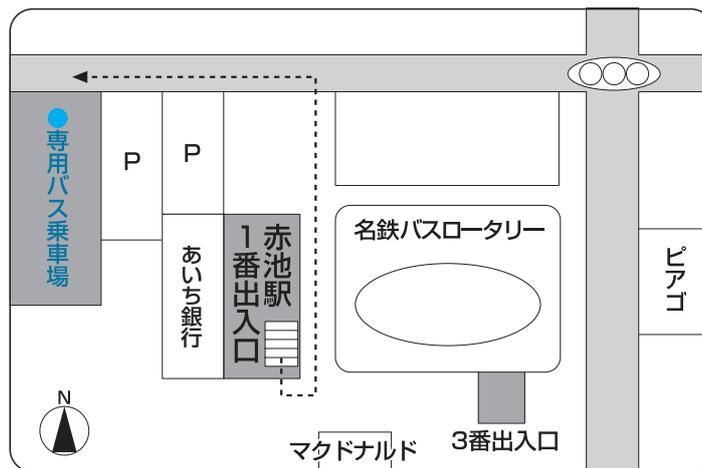


北側バスターミナル1番乗車場

「上社」発車時刻				
時	分			
8	20	30	40	50
9	00	10	20	
10	20	30	40	50 (※)
11	05			(※)

※10時・11時台の専用バスは、一般選抜前期M3方式・M2方式で運行します。

・地下鉄鶴舞線「赤池」駅



1番出入口北西側

「赤池」発車時刻		
時	分	
8	25	40
9	00	20
10	20	50 (※)
11	00	(※)

※10時・11時台の専用バスは、一般選抜前期M3方式・M2方式で運行します。

(3)その他

- ・受験者数に応じて、時刻表の他に専用バスを増発する場合があります。(ただし、学校推薦型選抜・一般選抜前期A方式・一般選抜後期の試験日においては、最終は「上社」駅・「赤池」駅とも9時20分です。一般選抜前期M3方式・M2方式の試験日においては、最終は「上社」駅が11時05分、「赤池」駅が11時00分です)
- ・帰宅用の大学(日進キャンパス)発「上社」駅行及び「赤池」駅行の専用バスの発車時刻・乗車場所は、試験日当日に連絡します。
- ・8時～11時台に付添者の帰宅用として、「上社」駅行及び「赤池」駅行専用バスは運行していませんので、注意して下さい。
- ・愛知高速交通(リニモ) 東部丘陵線「長久手古戦場」駅から本学(日進キャンパス)への名鉄シャトルバス(有料)は運行されていますが、できる限り、本学専用バスを利用するようにして下さい。名鉄シャトルバスの運行日程等については、本学ホームページで確認して下さい。
- ・受験者用駐車場は用意できませんので、必ず専用バスを利用して下さい。
- ・受験者送迎のための自家用車及びタクシーは学内に入構できません。待ち合わせは、学外(「上社」駅並びに「赤池」駅等)で行って下さい。大学(日進キャンパス)周辺の道路は駐停車禁止ですので、注意して下さい。

公共交通機関において、事故等により不通区間が生じる場合がありますので、必ず交通情報を確認するとともに、時間に余裕をもって会場へ向かうようにして下さい。

地方試験会場

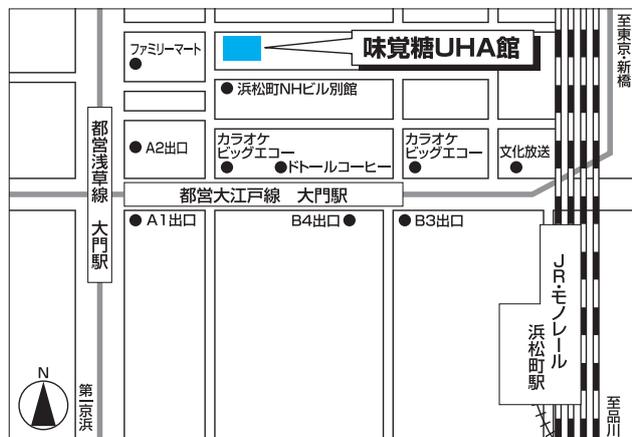
■試験会場及び試験会場案内図(一般選抜前期M3方式・M2方式)

東京 試験日 2月1日(日)
2月2日(月)

味覚糖UHA館 TKP 浜松町
カンファレンスセンター

東京都港区浜松町1-26-1

- ・JR浜松町駅下車、北口より徒歩4分
- ・東京モノレール浜松町駅下車、中央口より徒歩5分
- ・地下鉄大門駅下車、徒歩2分(A2出口)



浜松 試験日 2月1日(日)
2月2日(月)

秀英予備校 浜松本拠校

静岡県浜松市中央区連尺町309-11

- ・JR浜松駅下車、北口より徒歩10分



津 試験日 2月1日(日)
2月2日(月)

三重県勤労者福祉会館

三重県津市栄町1-891

- ・JR津駅下車、東口より徒歩10分
- ・近鉄津駅下車、東口より徒歩10分



岐阜

試験日 2月1日(日)
2月2日(月)

OKBふれあい会館

岐阜県岐阜市藪田南5-14-53

- ・JR岐阜駅5番バス乗場または名鉄岐阜駅1番バス乗場から岐阜バス「OKBふれあい会館行」で「OKBふれあい会館前」下車、徒歩1分
 - ・JR西岐阜駅から西ぎふ・くるくるバスで「OKBふれあい会館前」下車、徒歩1分
- ※自家用車で送迎の場合、「OKBふれあい会館無料駐車場」を利用して下さい



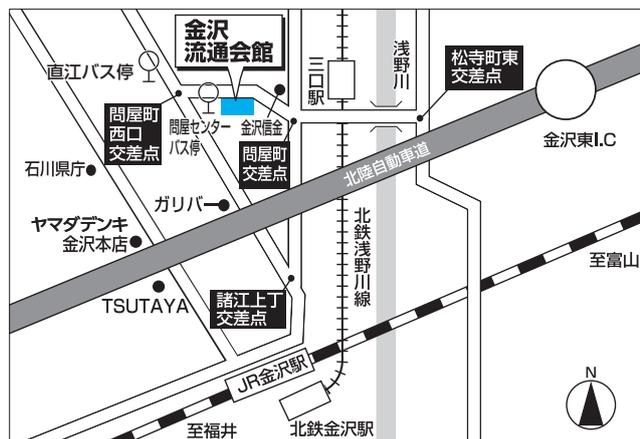
金沢

試験日 2月1日(日)
2月2日(月)

協同組合金沢問屋センター 金沢流通会館

石川県金沢市問屋町2-61

- ・JR金沢駅西口、8番バス乗場から北陸鉄道バス「70番栗崎三丁目行」で「直江」下車、徒歩6分
- ・JR金沢駅西口、6番バス乗場から北陸鉄道バス「08番内灘駅行」で「直江」下車、徒歩6分
- ・JR金沢駅西口、8番バス乗場から北陸鉄道バス「70番コマツ金沢工場行」で「問屋センター」下車、徒歩1分
- ・北陸鉄道三口駅下車、徒歩13分



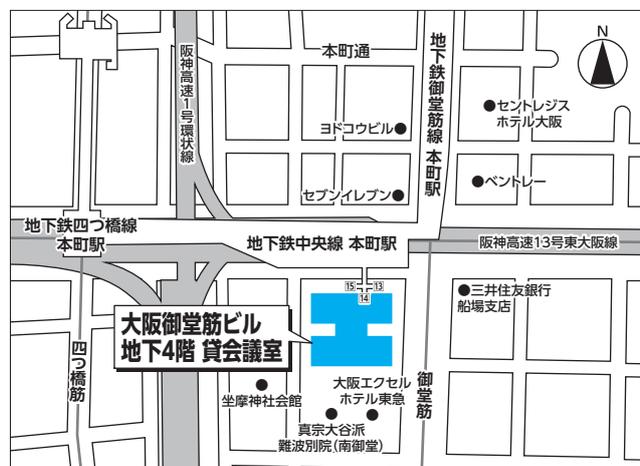
大阪

試験日 2月1日(日)
2月2日(月)

**大阪御堂筋ビル
地下4階 貸会議室**

大阪府大阪市中央区久太郎町4-1-3

- ・地下鉄本町駅下車、徒歩1分(14番出口)



広島

試験日 2月1日(日)
2月2日(月)

ワークピア広島

広島県広島市南区金屋町1-17

- ・JR広島駅下車、南口より徒歩7分
- ・広島電鉄稲荷町駅下車、徒歩1分



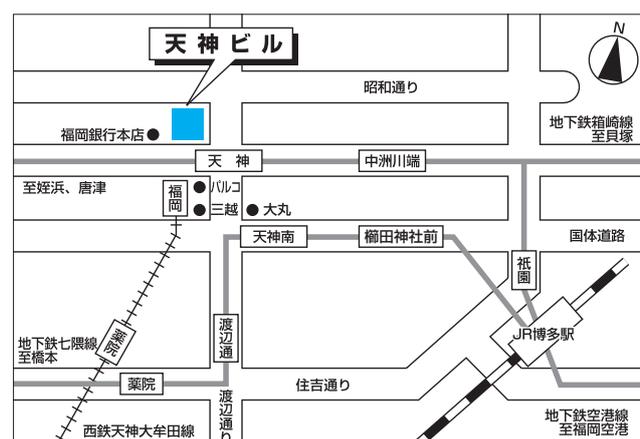
福岡

試験日 2月1日(日)
2月2日(月)

天神ビル

福岡県福岡市中央区天神2-12-1

- ・地下鉄天神駅下車、徒歩1分
- ・西鉄福岡(天神)駅下車、徒歩3分



試験会場の下見等

■本学(日進キャンパス)試験会場

- ・前日は校舎内に立ち入ることはできません。試験室等の位置の確認にとどめておいて下さい。
また、2月1日・2日・3日は試験を実施しているため、16時40分まで入構できませんので注意して下さい。
- ・受験票を提示することにより、付添者を含め、専用バスを利用することができます。

■地方試験会場(一般選抜前期M3方式・M2方式)

- ・建物内の下見はできませんので注意して下さい。
- ・前日の問い合わせ等の入試事務室は開設しませんので注意して下さい。
- ・付添者控室は用意しません。
- ・医師等の配置は困難なため、心配な方は、本学(日進キャンパス)試験会場でお願をして下さい。
- ・試験室等について特別な措置をとることはできません。特別な措置を希望される場合は、本学(日進キャンパス)試験会場でお願をして下さい。
- ・各試験会場に関する問い合わせ等(試験日当日を含む)はすべて本学入試広報室へ問い合わせして下さい。

試験会場への入退場

- ・本学(日進キャンパス)試験会場は8時30分開場です。
- ・地方試験会場は9時00分より試験室に入室可能です。
- ・試験会場への入場の際には、受験票を係に提示して下さい。
- ・試験室には試験の開始20分前までに入室して下さい。
- ・試験の開始前には、出席確認、顔写真の照合を行いますので静粛に待機して下さい。
- ・遅刻は試験の開始後30分まで認められます(英語リスニングを除く)。ただし、試験時間の延長は認められません。
- ・英語リスニングは試験開始時刻までに入室していない場合は受験することができません。
- ・試験時間途中の退場は原則として認めていません。
- ・休憩時間及び昼食時間は、できる限り、試験会場から出ないようにして下さい。

受験の注意

- ・受験票は必ず持参し、監督者が見やすいように、座席票の下に置いて下さい。
- ・解答には必ずHB又はBの黒鉛筆を使用して下さい。
- ・試験室では試験問題の内容に関する質問には一切答えられません。
- ・試験室には時計がありませんので、各自用意して下さい。
- ・辞書、電卓、翻訳機、ウェアラブル端末等の電子機器類の試験室への持ち込みはできません。
- ・試験中の耳栓の使用は認められません。
- ・下敷や上履きは持参する必要はありません。
- ・試験会場内は禁煙です。
- ・試験中に用便や身体の具合が悪くなったときは、監督者に申し出て下さい。ただし、一時退出が認められても、試験時間の延長は認められません。

- ・試験日当日の天候の悪化、公共交通機関の事故等、不測の事態に備え、時間に余裕をもって試験会場へ向かうようにして下さい。
- ・特に、新幹線等の利用による遠距離からの受験者はあらかじめ宿泊場所を決めておく等して下さい。

食堂

- ・本学(日進キャンパス)試験会場の食堂は営業しませんので、各自昼食を持参して下さい。
- ・地方試験会場の食堂等の有無については、わかりかねますので、各自昼食を持参して下さい。

9. 学費・委託徴収費

学費・委託徴収費

第1年次

①学費 (単位:円)

	1 期	2 期
入 学 金	200,000	—
授 業 料	435,000	435,000
教育充実費	200,000	200,000
合 計	835,000	635,000

②委託徴収費 (単位:円)

	1 期	2 期
学生会費	5,000	4,000
後援会費	10,000	—
合 計	15,000	4,000

第2年次

①学費 (単位:円)

	1 期	2 期
授 業 料	435,000	435,000
教育充実費	200,000	200,000
合 計	635,000	635,000

②委託徴収費 (単位:円)

	1 期	2 期
学生会費	4,000	4,000
後援会費	10,000	—
合 計	14,000	4,000

③教職課程履修費

2 期 20,000円

第3年次

①学費 (単位:円)

	1 期	2 期
授 業 料	435,000	435,000
教育充実費	200,000	200,000
合 計	635,000	635,000

②委託徴収費 (単位:円)

	1 期	2 期
学生会費	4,000	4,000
後援会費	10,000	—
合 計	14,000	4,000

第4年次

①学費 (単位:円)

	1 期	2 期
授 業 料	435,000	435,000
教育充実費	200,000	200,000
合 計	635,000	635,000

②委託徴収費 (単位:円)

	1 期	2 期
学生会費	4,000	4,000
後援会費	10,000	—
合 計	14,000	4,000

③教育実習費

1 期 25,000円

- ・第1年次1期分の学費(入学金、授業料、教育充実費)については、入学手続き時に納入して下さい。
- ・入学後は、授業料、教育充実費、教職課程履修費・教育実習費及び諸会費は、すべて三菱UFJ銀行若しくはゆうちょ銀行からの引き落とし扱い(キャッシュレスシステム)となっています。このため入学までに三菱UFJ銀行若しくはゆうちょ銀行の口座を開設(既に口座のある場合は必要ありません)して下さい。これにより、第1年次1期の諸会費以降、指定口座からの引き落としとなります。
- ・授業料、教育充実費、諸会費等の詳細については、「マイページ」の「入学手続き」で公開される「入学手続きにあたって」で連絡をします。

専用バスについて

- ・本学には、地下鉄東山線「上社」駅及び地下鉄鶴舞線「赤池」駅と大学(日進キャンパス)間を約15分で結ぶ専用バスが運行されています。その利用に関する費用の詳細については、「マイページ」の「入学手続き」で公開される「入学手続きにあたって」で連絡をします。

10. 入学者受入方針(アドミッション・ポリシー)

外国語学部

・本学では、グローバル人材の養成に向けて、世界を舞台に活躍できる豊かな個性と人間味に溢れ、国際感覚を身につけた人材を育てることを目標にしています。そのため、4年間を通じた教育課程の中で、真の国際人に必要な豊かな教養、高い専門性、高度な外国語運用能力とともに、多言語・多文化に関わる深い理解及び人間的共感力・国際感覚を身につけるように教育を行います。

外国語学部では、幅広く豊かな教養を礎に、英語圏、フランス語圏、中国語圏を中心とする地域の言語・文化・社会についての高い専門的知識と高度な外国語運用能力を身につけ、広く多言語・多文化社会への豊かな共感能力と国際感覚に優れた国際的教養人を育成します。

・その教育を受けるためには、国際人になるための意欲・関心、外国語を学ぶ強い意志が必要ですが、学修の基礎となる「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」などの基礎的な能力・資質も必要です。外国語学部では、英米語学科で英語を主専攻として学び、フランス語学科・中国語学科では英語を副専攻語として学びますが、英語を主専攻とする学科はもとより、副専攻語とする学科でも、英語力は学びの最も重要な基礎力です。そのため、「英語」はいずれの学科の入学試験においても必修科目としています。また、外国語を学修する上でその基礎となる国語力は欠かせないもので、さらに、外国語の修得を深化させていくためには、幅広い分野についての基礎学力も大変重要です。従って、外国語学部のいずれの学科においても、専攻する言語は異なる場合があっても、共通の入学試験を採用しており、「英語」の能力が高い者を選抜することを重視しつつ、「国語」などの他教科の基礎学力についても充分配慮して、入学者選抜を実施します。

■選抜方法

【一般選抜】

英語・国語を中心とする個別学力検査並びに共通テストの利用、また、その両者を組み合わせることで、教科・科目の学修能力を多面的・総合的に評価する試験

- ・前期A方式、前期M3方式、前期M2方式、前期共通テストプラス方式、共通テスト利用前期(3教科・5教科)・後期(2教科)、後期の各試験

【学校推薦型選抜】

推薦基準(学習成績の状況<全体・外国語>、取得資格など)による出願資格を満たす者を対象に、調査書(一般公募、指定校)・適性検査(一般公募)・面接(指定校)による選抜

- ・一般公募、指定校の選抜方式

【総合型選抜・特別選抜】

資格取得、言語・異文化・国際社会への関心、海外での学修歴を有する者などを対象とし、適性検査(複数教科を統合した総合問題を含む)・小論文・面接などを組み合わせ、評価する選抜

- ・英語等有資格型、国際社会志向型、グローバル・フランス人材志向型(フランス語学科)、アジア事情探究型(中国語学科)、高大接続・体験授業型、海外帰国生徒特別選抜、外国人留学生特別選抜などの選抜方式

・そこで、次のような人の受験を期待します。

- ・学ぶ意志と意欲をもち、そのために必要な英語力・国語力などの基礎学力がある人
- ・言葉(外国語・日本語)への強い関心がある人
- ・言葉を通して人への関心、グローバル社会に関心がある人
- ・外国語に関わる言語・文化・社会について高度な知識を身につけたい人
- ・外国語の高度なコミュニケーション能力を身につけたい人
- ・異なる文化や価値観に共感し、意思伝達ができる国際感覚を身につけたい人

学ぼうとする意欲、人へのやさしさ、社会への参加意識をもって入学して欲しいと思います。

世界教養学部

・本学では、グローバル人材の養成に向けて、世界を舞台に活躍できる豊かな個性と人間味に溢れ、国際感覚を身につけた人材を育てることを目標にしています。そのため、4年間を通じた教育課程の中で、真の国際人に必要な豊かな教養、高い専門性、高度な外国語運用能力とともに、多言語・多文化に関わる深い理解及び人間的共感力・国際感覚を身につけるように教育を行います。

世界教養学部では、世界と日本の双方に関わる豊かな教養を礎に、世界と日本の言語・文化・歴史・社会に関する高い専門性と高度な言語運用能力を身につけ、鋭利な批判的能力と豊かな共感能力、さらには高いコミュニケーション能力の裏付けをもつ国際感覚を備えたグローバル教養人を育成します。

・その教育を受けるためには、国際人になるための意欲・関心、外国語を学ぶ意志が必要ですが、学修の基礎となる「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」などの基礎的な能力・資質も必要です。世界教養学部では、世界教養学科で英語を主専攻として、国際日本学科で英語を副専攻語として学びますが、英語を主専攻とする学科はもとより、副専攻語とする学科でも、英語力は学びの最も重要な基礎力です。そのため、「英語」はいずれの学科の入学試験においても必修科目としています。他方、日本語を主専攻語とする国際日本学科はもとより、世界教養学科においても外国語学修の基礎となる国語力は欠かせません。さらに、これらの学修を深化させていくためには、幅広い分野についての基礎学力が大変重要です。従って、世界教養学部を構成する両学科とも、専攻する言語は異なる場合があっても、共通の入学試験を採用しており、「英語」の能力が高い者を選抜することを重視しつつ、「国語」などの他教科の基礎学力についても充分配慮して、入学受入を実施します。

■選抜方法

【一般選抜】

英語・国語を中心とする個別学力検査並びに共通テストの利用、また、その両者を組み合わせることで、教科・科目の学修能力を多面的・総合的に評価する試験

- ・前期A方式、前期M3方式、前期M2方式、前期共通テストプラス方式、共通テスト利用前期(3教科・5教科)・後期(2教科)、後期の各試験

【学校推薦型選抜】

推薦基準(学習成績の状況<全体・外国語>、取得資格など)による出願資格を満たす者を対象に、調査書(一般公募、指定校)・適性検査(一般公募)・面接(指定校)による選抜

- ・一般公募、指定校の選抜方式

【総合型選抜・特別選抜】

資格取得、言語・異文化・国際社会への関心、海外での学修歴を有する者などを対象とし、適性検査(複数教科を統合した総合問題を含む)・小論文・面接などを組み合わせ、評価する選抜

- ・英語等有資格型、国際社会志向型、世界人材志向型(世界教養学科)、発信コミュニケーション型(国際日本学科)、高大接続・体験授業型、海外帰国生徒特別選抜、外国人留学生特別選抜などの選抜方式

・そこで、次のような人の受験を期待します。

- ・学ぶ意志と意欲をもち、そのために必要な英語力・国語力などの基礎学力がある人
- ・言葉(外国語・日本語)への強い関心がある人
- ・言葉を通して人への関心、グローバル社会に関心がある人
- ・日本及び世界諸地域の言語・文化・歴史・社会について豊かな教養を身につけたい人
- ・日本語及び英語の高度なコミュニケーション能力を身につけたい人
- ・豊かな人間性・共感能力、国際感覚を身につけ、グローバル社会で活躍したい人

学ぼうとする意欲、人へのやさしさ、社会への参加意識をもって入学して欲しいと思います。

現代国際学部

・本学では、グローバル人材の養成に向けて、世界を舞台に活躍できる豊かな個性と人間味に溢れ、国際感覚を身につけた人材を育てることを目標としています。そのため、4年間を通じた教育課程の中で、真の国際人に必要な豊かな教養、高い専門性、高度な外国語運用能力とともに、多言語・多文化に関わる深い理解及び人間的共感力・国際感覚を身につけるように教育を行います。

現代国際学部では、幅広く豊かな教養を礎に、キャリアに関わる高い専門的知識、高度な英語運用能力を身につけ、現代社会に関する先鋭な問題意識と豊かな共感能力、そして鋭利な国際感覚をもった国際的職業人を育成します。

・その教育を受けるためには、国際人になるための意欲・関心、そしてその基盤となる外国語を学ぶ意志が必要ですが、学修の基礎となる「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」などの基礎的な能力・資質も必要です。現代国際学部では、現代英語学科・国際教養学科・グローバルビジネス学科・グローバル共生学科のいずれの学科でも、英語力は学びの最も重要な基礎力ですので、英語を主専攻として学びます。そのため、「英語」はいずれの学科の入学試験においても必修科目としています。また、外国語を学修する上でその基礎となる国語力は欠かせないもので、さらに、外国語の修得を深化させていくためには、幅広い分野についての基礎学力も大変重要です。従って、現代国際学部のいずれの学科においても、共通の入学試験を採用しており、「英語」の能力が高い者を選抜することを重視しつつ、「国語」などの他教科の基礎学力についても充分配慮して、入学者選抜を実施します。

■選抜方法

【一般選抜】

英語・国語を中心とする個別学力検査並びに共通テストの利用、また、その両者を組み合わせることで、教科・科目の学修能力を多面的・総合的に評価する試験

- ・前期A方式、前期M3方式、前期M2方式、前期共通テストプラス方式、共通テスト利用前期(3教科・5教科)・後期(2教科)、後期の各試験

【学校推薦型選抜】

推薦基準(学習成績の状況<全体・外国語>、取得資格など)による出願資格を満たす者を対象に、調査書(一般公募、指定校)・適性検査(一般公募)・面接(指定校)による選抜

- ・一般公募、指定校の選抜方式

【総合型選抜・特別選抜】

資格取得、言語・異文化・国際社会への関心、海外での学修歴を有する者などを対象とし、適性検査(複数教科を統合した総合問題を含む)・小論文・面接などを組み合わせ、評価する選抜

- ・英語等有資格型、国際社会志向型、専門学科・総合学科卒業生選抜(グローバルビジネス学科)、世界人材志向型(グローバル共生学科)、高大接続・体験授業型、海外帰国生徒特別選抜、外国にルーツを持つ生徒対象特別選抜(グローバル共生学科)、外国人留学生特別選抜などの選抜方式

・そこで、次のような人の受験を期待します。

- ・学ぶ意志と意欲をもち、そのために必要な英語力・国語力などの基礎学力がある人
- ・言葉(外国語・日本語)への強い関心がある人
- ・英語を職業に関係づけて学びたい人
- ・各種キャリアに係る高度な教養と英語力を身につけたい人
- ・各種キャリアに係る高度な知識とスキルを身につけたい人
- ・多文化共生について学び、共生社会の創造に関わりたい人
- ・高度な英語力とキャリアスキルを統合し、グローバル社会で活躍したい人

学ぼうとする意欲、人へのやさしさ、社会への参加意識をもって入学して欲しいと思います。

■高等学校卒業程度認定試験等、外国の学校等、文部科学大臣の指定した者、認定、在外教育施設、専修学校の高等課程

高等学校卒業程度認定試験	高等学校卒業程度認定試験に合格した者及び令和8年3月31日までに合格見込みの者、又は令和7年度第2回高等学校卒業程度認定試験に出願している者
大学入学資格検定	大学入学資格検定に合格した者
高等学校卒業程度認定審査	いわゆる「飛び入学」で大学に入学した者(学校教育法第90条第2項の規定により大学に入学した者)であって、高等学校卒業程度認定審査に合格した者
外国の学校等	外国において、学校教育における12年の課程を修了した者及び令和8年3月31日までに修了見込みの者、又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
文部科学大臣の指定した者	海技教育機構(旧海員学校)の本科を卒業した者及び令和8年3月卒業見込みの者、国際バカロレア資格取得者、アビトゥア資格取得者、バカロレア資格(フランス共和国)取得者、GCEAレベル取得者、国際Aレベル資格取得者、欧州バカロレア資格取得者、国際的な評価団体の認定を受けた教育施設に置かれる12年の課程を修了した者又は修了見込みの者、その他文部科学大臣の指定した者(旧制諸学校出身者等)
認定	大学において、個別の入学資格審査により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、令和8年3月31日までに18歳に達するもの いわゆる「飛び入学」で大学に入学した者(学校教育法第90条第2項の規定により大学に入学した者)であって、当該者をその後に入学者とする大学において、大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの
在外教育施設	文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を修了した者又は令和8年3月31日までに修了見込みの者
専修学校の高等課程	専修学校の高等課程を卒業(修了)した者及び令和8年3月31日までに卒業見込み(修了見込み)の者

「令和8年度大学入学者選抜に係る大学入学共通テスト受験案内」より引用

名古屋外国語大学 入試広報室

<https://www.nufs.ac.jp/>

〒470-0197 愛知県日進市岩崎町竹ノ山57

TEL 0561-75-1748(直通)